

だい きさいわいくくみんかいぎ
第6期幸区区民会議

だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい
第6回専門部会（人にやさしい交通安全部会）
ぎ じ だい
議事次第

にちじ ねん がつ にち もく じはん
日時 2017年4月20日(木)18時半から
ばしよ さいわいくやくしよ かいだい かいぎしつ
場所 幸区役所4階第4会議室

- 1 かいかい 開会
- 2 ぎだい 議題
 - (1) ちょうさしんぎ すけじゅーる 調査審議スケジュールについて
 - (2) さまざま たちば ひと ちょうさほうこく 様々な立場の人への調査報告
 - (3) こんご ちょうさしんぎ 今後の調査審議について
- 3 その他
- 4 かいかい 閉会

はいふしりょう
《配布資料》

- | | |
|----------------|---|
| しりょう 資料1 | ひと こうつうあんぜんぶかい ちょうさしんぎ すけじゅーる
「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて |
| しりょう 資料2-1 | しきじ にほんご がつきゅう ちょうさほうこく
識字（日本語）学級の調査報告 |
| しりょう 資料2-1別紙1 | しきじ にほんご がつきゅう ひ ありん ぐ ちょうさけっか もとでーた
識字（日本語）学級ヒアリング調査結果・基データ |
| しりょう 資料2-1別紙2 | しきじ にほんご がつきゅう ひ ありん ぐ ちょうさけっか ぶろっと いちず
識字（日本語）学級ヒアリング調査結果・プロット位置図 |
| しりょう 資料2-2 | しえい ば すうてんしゅ ちょうさほうこく
市営バス運転手への調査報告 |
| しりょう 資料2-2別紙1 | しえい ば すうてんしゅ ちょうさけっか もとでーた
市営バス運転手への調査結果・基データ |
| しりょう 資料2-2別紙2 | しえい ば すうてんしゅ ちょうさけっか ぶろっと いちず
市営バス運転手への調査結果・プロット位置図 |
| しりょう 資料2-3 | さいわいく きょうぎかい ちょうさがいようほうこく
幸区PTA協議会への調査概要報告 |
| しりょう 資料3 | こんご ちょうさしんぎ あん
今後の調査審議について（案） |
| しりょう 資料3-別紙1 | ひやり はつとかしよ げんちちょうさがいよう あん
ヒヤリ・ハット箇所への現地調査概要（案） |
| しりょう 資料3-別紙2 | こうつうるー まなーく いず あん
交通ルール・マナークイズ（案） |
| さんこうしりょう 参考資料1 | だい きさいわいくくみんかいぎ すけじゅーる
「第6期幸区区民会議」スケジュールについて |
| さんこうしりょう 参考資料2 | だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい かいぎろく
第5回専門部会（人にやさしい交通安全部会）会議録 |
| さんこうしりょう 参考資料3 | だい かいぜんたいかいぎかいぎろく
第3回全体会議会議録 |
| さんこうしりょう 参考資料4 | だい きさいわいくくみんかいぎ だい ごう
第6期幸区区民会議だより第3号 |
| さんこうしりょう 参考資料5 | だい きさいわいくくみんかいぎ いん さんよめいぼ
第6期幸区区民会議委員・参与名簿 |

だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい かくとくもくひょう
第6回専門部会（人にやさしい交通安全部会） 獲得目標》

- げんちちょうさ ほうほう ほうこうせい かくにん きょうゆう
・ 現地調査の方法（方向性）の確認・共有
- こうつうるー まなーく いず ないよう じっしほうほう けつてい
・ 交通ルール・マナークイズの内容・実施方法の決定

「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて

1 審議テーマについて

交通安全対策の推進

2 今後の取組の方向性について

- (1) 様々な立場の人が区内道路で危険と感じている箇所の調査
- (2) 様々な立場の人を対象とした分かりやすい交通マナー、ルールの周知や意識啓発の方法の検討

3 部会調査審議スケジュールイメージ

ねんど 年度	つきひ 月日	かいぎめい 会議名	かいぎ かくとくもくひょう 会議の獲得目標
2016 ねんど 年度	がつ にち 7月28日	だい かいこくみん かいぎ 第1回区民会議	
	がつ にち 9月27日	だい かいぶかい 第1回部会	・正副部会長の選出 ・審議テーマの選定
	がつ にち 10月20日	だい かいぶかい 第2回部会	・審議テーマに係る取組の方向性の決定 ・部会名の決定 ・「第2回区民会議」報告内容等の検討
	がつ にち 11月24日	だい かいこくみん かいぎ 第2回区民会議	
	がつ にち 12月20日	だい かいぶかい 第3回部会	・今後の取組内容の確認
	がつ にち 2月2日	だい かいぶかい 第4回部会	・現状課題の把握 ・今後の調査方法の決定
	がつ にち 3月2日	だい かいぶかい 第5回部会	・調査結果の振り返り ・「第3回区民会議」報告内容等の検討
	がつ にち 3月21日	だい かいこくみん かいぎ 第3回区民会議	《調査審議状況の報告》 ・調査内容及び実施状況の中間報告
2017 ねんど 年度	がつ にち 4月20日	だい かいぶかい 第6回部会	・現地調査の方法(方向性)の確認・共有 ・交通ルール・マナークイズの内容・実施方法の決定
	がつ にち 5月25日	だい かいぶかい 第7回部会	・区内道路で危険と思われる箇所の調査、検証
	がつ にち 6月29日	だい かいぶかい 第8回部会	・交通ルール・マナークイズの実施、効果的な周知
	がつ 7月	だい かいぶかい 第9回部会	方法の検討
	がつ 8月	だい かいこくみん かいぎ 第4回区民会議	
	がつ がつ 9月～11月	だい かいぶかい 第10回部会	・調査等を踏まえた実践的取組 ・課題解決方法の検討
		だい かいぶかい 第11回部会	
		だい かいぶかい 第12回部会	
		だい かいこくみん かいぎ 第5回区民会議	
	がつ 12月	だい かいぶかい 第13回部会	・提言内容の検討、とりまとめ ・フォーラム実施内容の検討
	がつ 1月	だい かいぶかい 第14回部会	
	がつ がつ 2月・3月	だいあんないよう けつてい 提案内容の決定	だい きさいわいくみん かいぎ ふ おーらむ じっし 第6期幸区区民会議フォーラムの実施
2018 ねんど 年度	がつ がつ 4月・5月	ほうこくしょ 報告書のとりまとめ	
	がつ 6月	くちよう ほうこくしょ ていしゆつ 区長へ報告書の提出	

しきじ にほんご がっきゅう ちょうさほうこく
識字（日本語）学級の調査報告

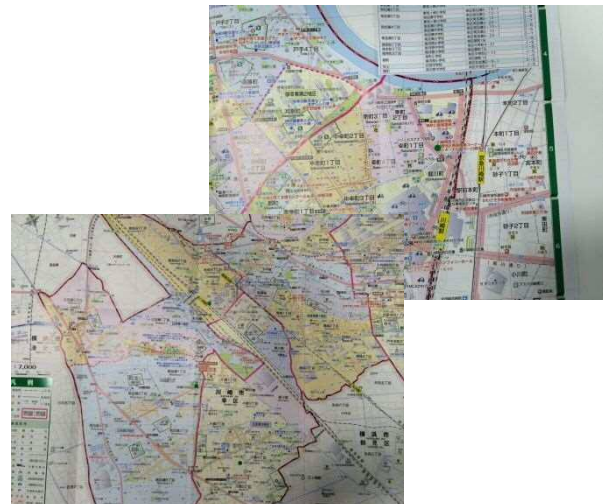
1 とうじつ ちょうさ
1 当日の調査について

- ◆日時 へいせい ねん がつ にち すい
平成29年3月8日（水）10:30～11:00
- ◆場所 ひよしごうどうちようしや
日吉合同庁舎
- ◆参加者 くみんかいぎいん にん
区民会議委員2人
(おのいいん けおばき こといいん
小野委員、ケオパサート委員)
じむきょく にん
事務局1人
(きかくか うしわかしゅにん
企画課：牛若主任)
- ◆対象 たいしょう
しきじ にほんご がっきゅうさんかしゃ
識字（日本語）学級参加者

2 ちょうさないよう
2 調査内容

- ◆さいわいくない どうろ ちず ひやり・はつと かん かしよ しーる は
幸 区内の道路において、地図にヒヤリ・ハットを感じた箇所にシールを貼ってもらい、
その具体的な状況をインタビューした。

3 ちょうさけつが かいとうしや にん かいとうかしよ かしよ
3 調査結果（回答者数5人・回答箇所4箇所）



ちず しゃしん
地図の写真

◆ヒアリング回答者数（合計5人）

（1）性別

		人数	割合
1	男性	1人	20.0%
2	女性	4人	80.0%
	合計	5人	100.0%

（2）年齢

		人数	割合
1	18～29歳	0人	0.0%
2	30歳代	2人	40.0%
3	40歳代	0人	0.0%
4	50歳代	0人	0.0%
5	60歳代	2人	40.0%
6	70歳代	1人	20.0%
7	80歳代	0人	0.0%
	合計	5人	100.0%

（3）住まい

		人数	割合
1	南河原地区	0人	0.0%
2	御幸地区	1人	20.0%
3	日吉地区	4人	80.0%
	合計	5人	100.0%

◆ヒアリング回答箇所（合計4箇所）

（1）「ヒヤリ・ハットを感じた」ときの状況

		回答数	割合
1	歩行	1	14.3%
2	自転車	4	57.1%
3	車	2	28.6%
	合計	7	100.0%

（2）地域別・「ヒヤリ・ハットを感じた」と回答のあった箇所数

			箇所	割合
1	南河原地区(25.0%)	堀川町	1	25.0%
2	日吉地区(75.0%)	南加瀬	2	50.0%
3		小倉	1	25.0%
	合計		4	100.0%

（3）「ヒヤリ・ハットを感じた」との回答があった箇所

①日吉交番付近（2人から回答）

＜意見＞歩道が狭く、電柱もあり、視界が悪い。信号が見えづらい。

②ソリッドスクエア前（1人から回答）

＜意見＞スピードを出す自転車がが多い。

③味の素の正門の前のT字路（小倉4丁目9番）（1人から回答）

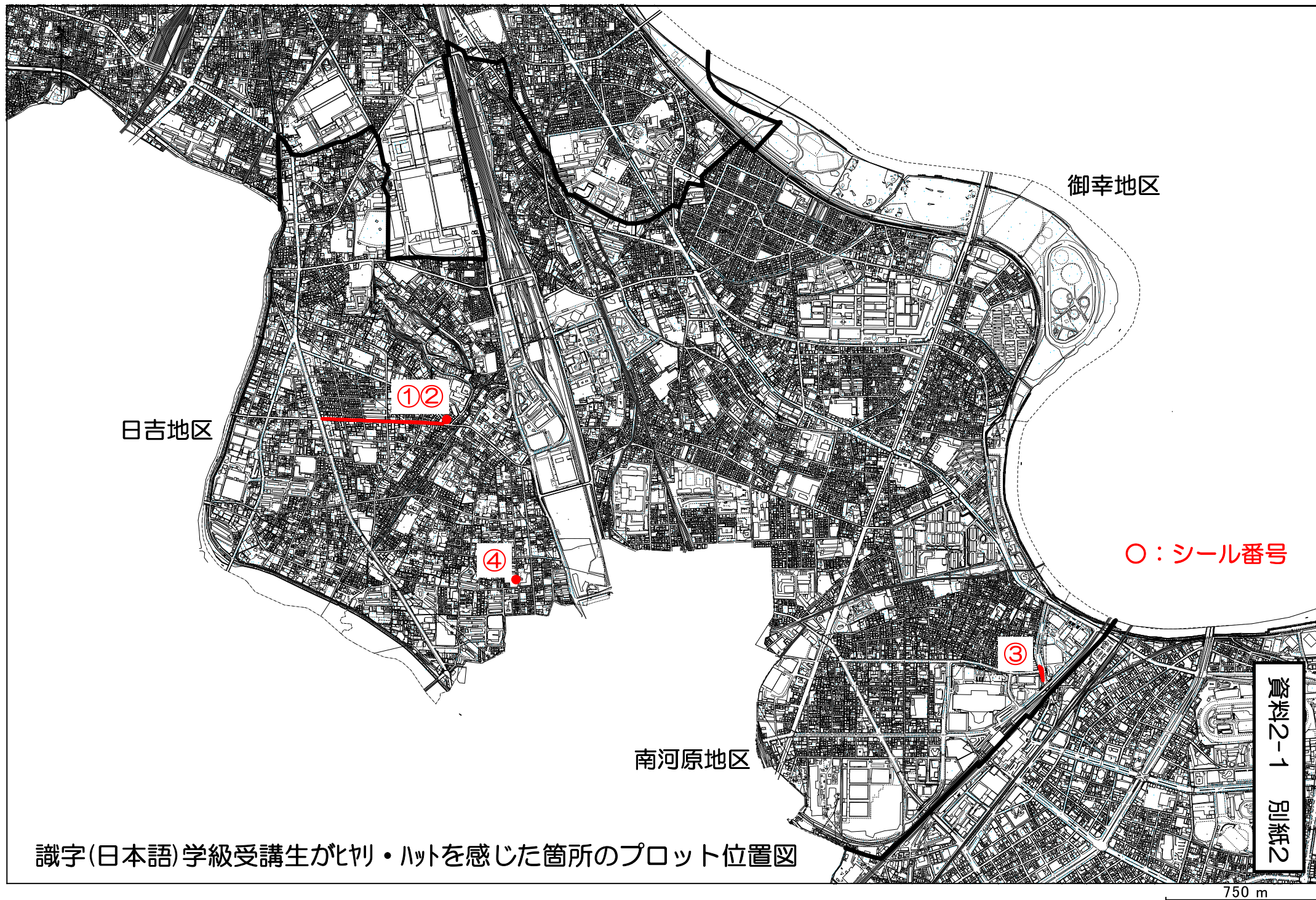
＜意見＞T字路の見通しが悪いので、ミラーがあるといい。スピードも出やすく、子どもが多い。

※特定の場所はないが、道幅が狭い。（1人から回答）

※ヒヤリ・ハットを感じた箇所基データは別紙1、プロット位置図別紙2のとおり

ヒヤリ・ハットを感じた箇所 基データ(シール番号順)

通し番号	シール番号	ヒヤリ・ハット箇所(住所)	ヒヤリ・ハット箇所(目印など)	ヒヤリ・ハットを感じた状況	ヒヤリ・ハットを感じた内容	性別	年齢	住まい		出身国	備考
1	1	南加瀬	日吉交番付近	自転車	歩道が狭く、電柱もあり、視界が悪い	1_男性	11_70歳代	2_御幸地区	神明町	中国(在日)	
2	2	南加瀬	日吉交番付近	自転車	信号が見えづらい	2_女性	10_60歳代	3_日吉地区	南加瀬	韓国	メールしながら自転車に乗っている人が怖い。左側通行が守られていない。マナーの悪い日本人が多い。
3	3	堀川町	ソリッドスクエア前	自転車、車	スピードを出す自転車が多い	2_女性	10_60歳代	3_日吉地区	南加瀬	マレーシア	
4	4	小倉	味の素の正門の前のT字路	自転車、車	T字路の見通しが悪いので、ミラーがあった方がいい。スピードも出やすく、子どもが多い。	2_女性	7_30歳代	3_日吉地区	小倉	中国	ヒヤリ・ハット箇所以外の標識について、時間限定の表記が分かりにくい。文字が黒くて見えにくい。
5	—	—	(特定の場所はなし)	歩行	道幅が狭い	2_女性	7_30歳代	3_日吉地区	南加瀬	韓国	



識字(日本語)学級受講生がヒヤ・ハットを感じた箇所のプロット位置図

しえいばすうんでんしゅ ちょうさほうこく
市営バス運転手への調査報告

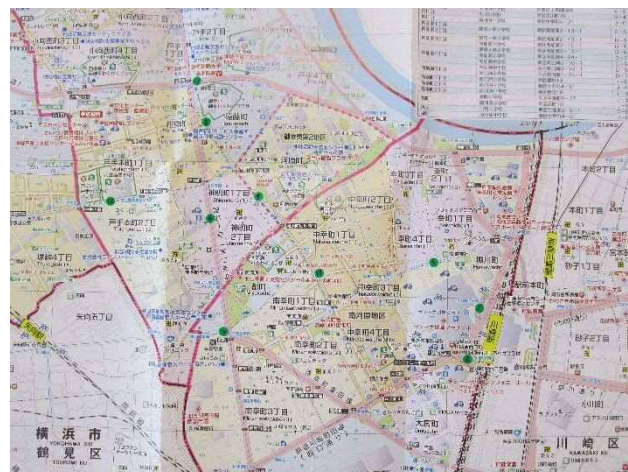
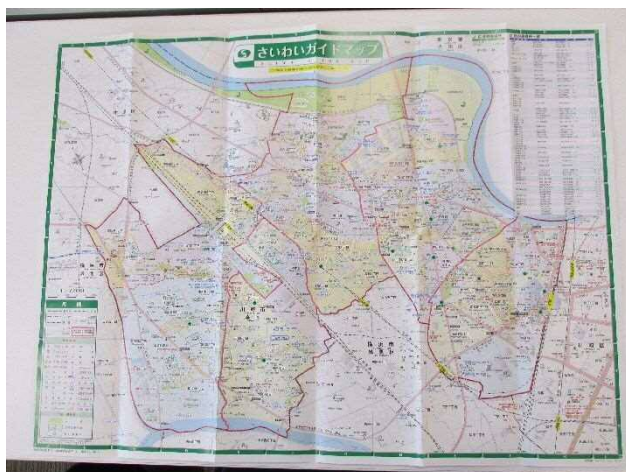
1 ちょうさ 調査について

- ◆ ちょうさいらいび かいとう 調査依頼日 へいせい ねん がつ にち もく 平成29年3月23日 (木)
- ◆ かいとう 回答日 へいせい ねん がつ にち か 平成29年4月11日 (火)
- ◆ たいしょう 対象 しえいばすうんでんしゅ 市営バス運転手

2 ちょうさないよう 調査内容

- ◆ さいわいくない どうろ 区内の道路において、ちず ひやり はっと かん かしょ しーる は 地図にヒヤリ・ハットを感じた箇所にシールを貼ってもらい、
ぐたいてき じょうきょう ちょうさひょう きじめつ その具体的な状況を調査票に記述してもらった。

3 ちょうさけつ かいとうかしょ かしょ
調査結果 (回答箇所16箇所)



ちず しやしん
地図の写真

◆調査回答箇所（合計16箇所）

（１）地域別・「ヒヤリ・ハットを感じた」と回答のあった箇所数

地区名	シール番号	町名	箇所数	割合
南河原地区	1	堀川町	5	31.25%
	2	堀川町		
	3	都町		
	5	堀川町～幸町		
	10	中幸町		
御幸地区	4	神明町	8	50.00%
	6	小向町		
	7	東古市場		
	8	遠藤町～紺屋町		
	9	河原町～神明町		
	11	遠藤町～戸手		
	12	神明町～戸手本町～塚越		
	13	塚越		
日吉地区	14	小倉	3	18.75%
	15	南加瀬		
	16	小倉		
合 計			16	100.00%

（２）「ヒヤリ・ハットを感じた」との回答があった箇所の傾向

① 幅員が狭い道路（シール番号6・8・10・16）

＜主な意見＞幅員が狭い道路のため、歩行者・自転車の車道への飛び出しが多い。

② 大きい交差点（シール番号3・11）

＜主な意見＞自転車の逆走が多い。

③ その他特定要因（シール番号1・2・4・7・13）

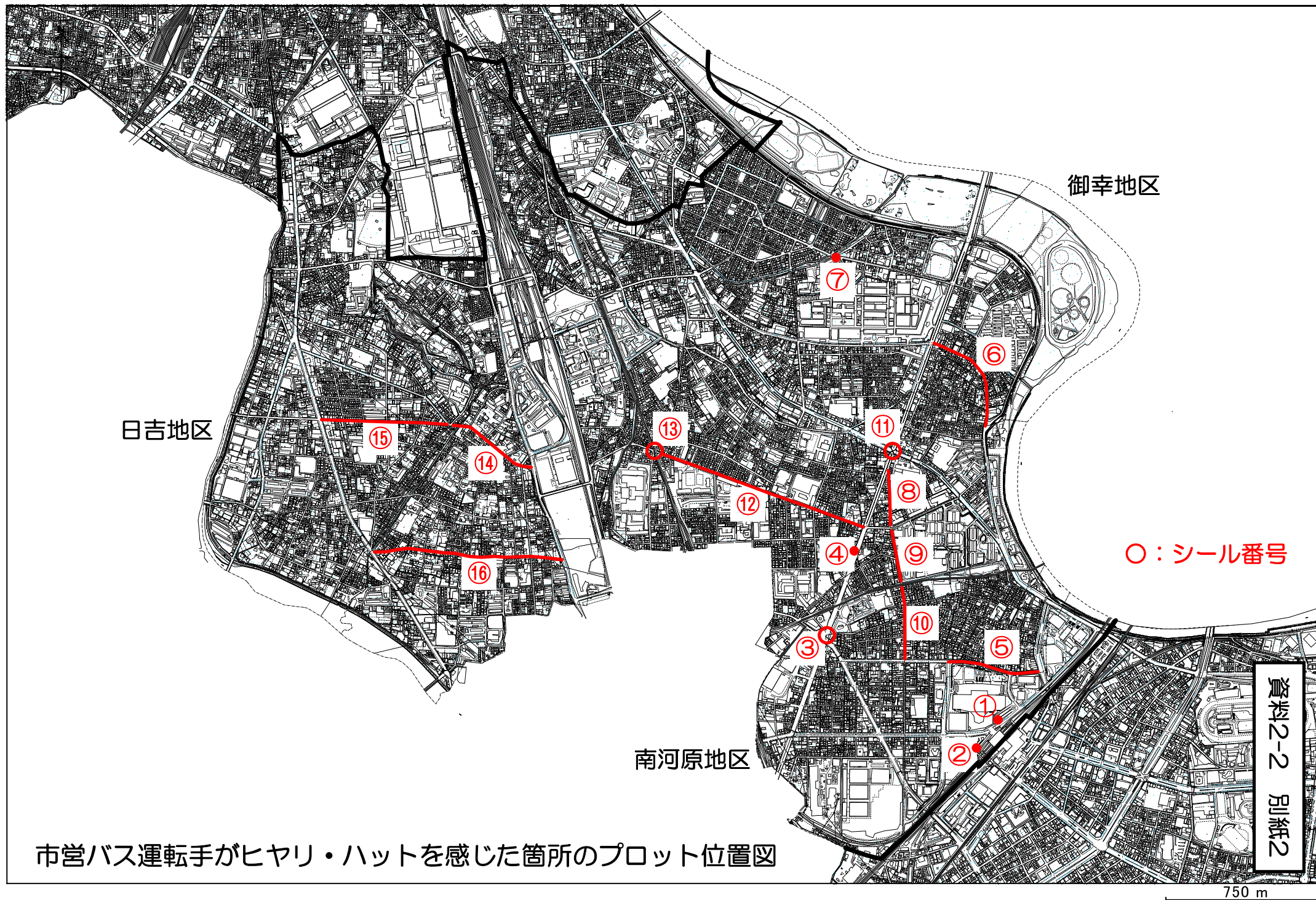
＜主な意見＞踏切・川崎駅西口バスロータリー・公園・商業施設付近において、乱横断が多い。

※ヒヤリ・ハットを感じた箇所基データ別紙1

※ヒヤリ・ハットを感じた箇所のプロット位置図別紙2

ヒヤリ・ハットを感じた箇所 基データ(シール番号順)

シール番号	通し番号	地区	町名	ヒヤリ・ハット箇所の目印など	ヒヤリ・ハットを感じた時の具体的な状況
1	1	南河原地区	堀川町	川崎駅西口北 バスロータリー内	バス利用のお客様のロータリー内での乱横断
2	2	南河原地区	堀川町	川崎駅西口 バスロータリー内	バス利用のお客様のロータリー内での乱横断
3	3	南河原地区	都町	都町交差点	自転車の逆走による交差点の横断
4	6	御幸地区	神明町	国道1号線ドンキホーテ前	商業施設利用のお客様による横断歩道外の横断
5	4	南河原地区	堀川町 ～幸町	幸町交差点から 中幸町交差点間	歩道からの自転車の飛び出し及び交差道路よりの一時不停止での合流
6	7	御幸地区	小向町	戸手町交差点から 小向東芝町交差点間	狭隘路につき歩行者・自転車の飛び出しが多い
7	8	御幸地区	東古市場	天満神社信号付近	公園があるため歩行者の飛び出しが見られる
8	9	御幸地区	遠藤町 ～紺屋町	御幸通り商業会	一方通行の狭隘路であることと、歩道が狭まる場所があり歩行者、自転車の車道への飛び出しが多く見受けられる。
9	10	御幸地区	河原町 ～神明町	河原町団地西側交差点から 河原町団地南側信号	信号機のない横断横断歩道での子供の飛び出し
10	5	南河原地区	中幸町	栄通り商店街	片側一車線の狭隘路の商店街であり飛び出しが多く見られる
11	11	御幸地区	遠藤町 ～戸手	遠藤町交差点	国道1号線と府中街道が交差する大きな交差点であるが自転車の逆走による横断が見られる
12	12	御幸地区	神明町 ～戸手本町 ～塚越	神明町交差点から塚越踏切	交通量の多い片側1車線のバス通りであり、信号機のない横断歩道や交差道路が多いため自転車の飛び出しや逆走によるバスへの危険な接近が見られる
13	13	御幸地区	塚越	塚越踏切	踏切内での歩行者、自転車の乱横断が多い
14	14	日吉地区	小倉	小倉陸橋下交差点から 夢見ヶ崎動物公園入口交差点	交通量の多い片側1車線のバス通りで交差道路からの一時不停止の自転車の飛び出しが見られる
15	15	日吉地区	南加瀬	夢見ヶ崎動物公園入口交差点から 南加瀬交差点	交通量の多い片側1車線のバス通りで交差道路からの一時不停止の自転車の飛び出しや車道の逆走が見られる
16	16	日吉地区	小倉	南加瀬交番交差点から 小倉下町交差点	一方通行のバス通りである。狭隘路のため、歩行者、自転車の飛び出しが多い。



さいわいく きょうぎかい ちょうさがいようほうこく
幸 区 P T A 協議会への調査概要報告

※4月19日現在回収分

1 調査について

- ◆ 期間 平成29年3月8日（水）～4月19日（水）
◆ 対象 幸区PTA協議会

2 調査内容

- ◆ 幸区内の道路において、地図にヒヤリ・ハットを感じた箇所にシールを貼ってもらい、その具体的な状況を調査票に記述してもらった。

3 調査結果（回答者数25人・回答箇所集計中）

◆ 回答者属性（合計25人）

（1）性別

		人数	割合
1	男性	11人	44.0%
2	女性	14人	56.0%
	合計	25人	100.0%

（2）年齢

		人数	割合
1	30歳代	6人	24.0%
2	40歳代	11人	44.0%
3	50歳代	7人	28.0%
4	60歳代	1人	4.0%
	合計	25人	100.0%

（3）住まい

		人数	割合
1	南河原地区	5人	20.0%
2	御幸地区	7人	28.0%
3	日吉地区	13人	52.0%
	合計	25人	100.0%

◆ 調査回答（概要）

「ヒヤリ・ハットを感じた」との回答があった主な内容（多い順）

- ① 道幅が狭い
- ② 見通しが悪い
- ③ スピードが出やすい
- ④ 道路標識が無い/見えづらい
- ⑤ 歩道が無い

※その他 <意見> 交通事故になる一歩手前（新川崎）、信号が無い（南加瀬） など

こんご ちょうさしんぎ あん
今後の調査審議について（案）

1 もくてき
目的

さまざまな立場の人が区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所及び認知度の低い交通ルールやマナーについて調査することで、交通安全に関する現状及び区民ニーズを把握し、具体的・実効性のある課題解決の方法を検討するための材料とすることを目的とする。

2 ひやり はつと かん かしよ ちょうさ
ヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査

- 子育て世帯、高齢者、障害者、外国人といった様々な立場の人を対象に、区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査実施（～4月）
 - 上記調査結果の確認、及び意見の多かった箇所への現地調査先の選定（～5月頃）
 - 現地調査の実施（6月頃～）
- ⇒幸区区民会議オリジナルマップの作成（夏以降）

	実施日時	対象・場所	主な対象
(1)	2/25(土) 10:30～15:00	みんなで子育てフェアさいわい 来場者@日吉合同庁舎	子育て世帯を中心に幅広い世代
(2)	3/8(水) 10:30～	識字学級@日吉分館	外国人
(3)	3/8(水) ～4/19(水)	幸区PTA協議会@御幸小学校	子育て世帯・障害者・外国人
(4)	3/23(木) ～4/11(火)	川崎市交通局	市営バス運転手

いけんこうかん めも
意見交換メモ

3 にんちど ひく こうつう りー まな ちょうさ
認知度の低い交通ルールやマナーの調査

- 交通ルール・マナークイズを作成（別紙調査票（案）のとおり）し、子どもや高齢者を中心にアンケートを実施。認知度の低い交通ルールやマナーを把握する（4月～）
 - 正解率の低い項目について、効果的な普及啓発について検討する（6月頃～）
- ⇒検討した取組の実践（秋以降）

	実施日時	対象・場所	分類
(1)	4/25(火) 14:00～	幸区老人クラブ連合会総会 @幸区役所	高齢者
(2)	4月以降	区内小学生 御幸・南河原・日吉地区から各2校程度	2年生、3年生（交通安全教室を実施する学校）
(3)	6/19(月) ～7/7(金)	区内中学生 御幸・南河原・日吉地区から各1校程度	交通安全教室を実施する学校

いけんこうかん めも
意見交換メモ

ひ や り ・ は っ と か し ょ げ ん ち ち ょ う さ が い よ う あ ん
ヒヤリ・ハット箇所への現地調査概要（案）

1 ちょうさ もくてき
調査の目的

さまざまな立場の人の危険とを感じる箇所は異なることから、これまで調査した結果を基に区内道路の危険箇所を把握し、具体性・実効性のある課題解決の方法を検討するための材料とする。

2 ちょうさたいしょう
調査対象

「さまざまな立場の人へのヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査で意見の多かった地点」等を対象に実施

3 ちょうさじ き
調査時期

平成29年5月～6月（御幸・南河原・日吉3地区 各1回程度実施）

4 ちょうさたいせい
調査体制

1回の調査につき委員3人程度で実施

5 ちょうさほうほう
調査方法

(1) 公用車により、事故発生箇所等を巡回（1回につき5～7箇所程度を想定）

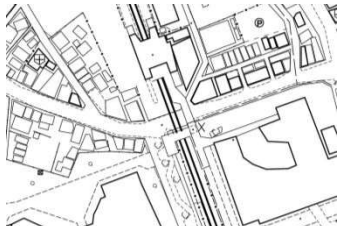
(2) 調査箇所ごとに、次の項目を中心にした目視による現場の確認、事故状況の推察などを実施

「道幅」「歩道の有無」「スピードの出やすさ」「前方の見通し」
「交通標識・表示の有無」「交通量」「保育園・学校等の有無」等

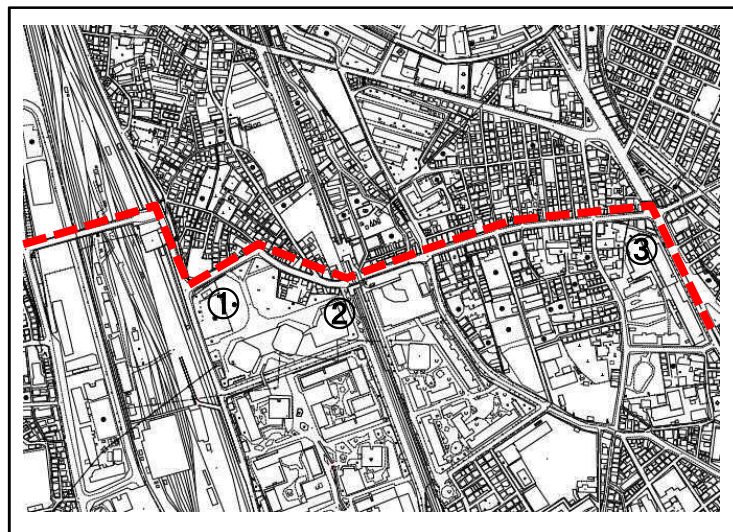
(3) 各自、「調査票」に気付いた点を記入、写真撮影

(4) 公用車で区役所に戻り、グループで結果をとりまとめ

ちょうさしるい
《調査書類イメージ》

②	かしまたふみきりふきん 鹿島田踏切付近
	
くひやり はつといけん はつせいじこれい 〈ヒヤリ・ハット意見、発生事故例〉	
きづ てん 〈気付いた点〉	

ちょうさひょう
調査票



ちょうさこーすず
調査コース図

こうつうあんぜん るーる まな－く いず あん
交通安全ルール・マナークイズ(案)【おとなむ大人向け】

じてんしゃへん
＜自転車編＞

問1. こた両 りょうみみ耳にイヤホンをして自転車じてんしゃに乗るのは違反いはんだが、片耳かたみみなら違反にならない。○ or ×

こた答え：× 違反いはんになります。(5万円まんえん い か以下の罰金ばっきん)

問2. 片手かたてで傘かさを差しながらの運転うんてんは違反いはんであるが、固定器具こてい き ぐに傘かさをつけて運転うんてんするのは違反いはんにならない。○ or ×

こた答え：× 固定器具こてい き ぐで両手りょうてで運転うんてんしても違反いはんです。(5万円まんえん い か以下の罰金ばっきん)

問3. 自転車走行じてんしゃ そうこうを可とする標識ひょうしきのない歩道ほどうを70歳以上さいいじょうの高齢者こうれいしゃが自転車じてんしゃで走行そうこうすることは違反いはんにならない。○ or ×

こた答え：○ 13歳未満さいみまんの場合、70歳以上さいいじょうの場合、身体しんたいの障害しょうがいがある場合、交通こうつうの状況じょうきようからみてやむを得ない場合、歩道上え ばあい ほどうじょうを自転車じてんしゃで走行そうこうすることは可能かのう。

問4. 最終電車さいしゅうでんしゃがなくなるまで飲酒いんしゅしていた友人ゆうじんが、家いえに帰れないので、自分じぶんの自転車じてんしゃを貸した。
○ or ×

こた答え：× 自転車も車両しゃりょうに含まれるので、酒気帯び運転しゅきお うんてん、飲酒運転いんしゅうんてんは禁止きんしです。自転車じてんしゃで来た人き ひとにお酒さけを勧める、または飲酒いんしゅしている人ひとに自転車じてんしゃを提供ていきようするのも違反いはんです。自転車じてんしゃを提供ていきようした人ひとは5年ねん い か以下の懲役ちようえき、または100万円まんえん い か以下の罰金ばっきん。

問5. 一方通行いっぽうつうこうの道路どうろがあったが、自動車じどうしゃではなく自転車じてんしゃだったので逆走ぎゃくそうしても違反いはんにならない。○ or ×

こた答え：× 自転車も車両じてんしゃ しゃりょうなので一方通行いっぽうつうこうの逆走ぎゃくそうは違反いはんになります。(3か月げつ い か以下の懲役ちようえき、または5万円まんえん い か以下の罰金ばっきん)

^{ほ こうしゃへん} <歩行者編>

問1. ^{ほ こう す び} 歩行スピードが遅い子どもが、^{あおしんごう てんめつ} 青信号が点滅しているときに^{おうだん ほど う} 横断歩道を渡っていたが、
^{じぶん いそ} 自分は急いでいたので、^{お め む し} 追い抜いて無視した。
 ○ or ×

答え：× ^{こうれいしゃ} 高齢者や、^{め み} 目が見えない^{ほ こう しゃ} 歩行者がいたら、^{あんぜん どうろ} 安全に道路を横断できるように^{ゆうどう} 誘導し
 なくてははいけません。また、^{しょうがっこう ようちえん} 小学校・幼稚園の^{つうがくろ} 通学路も、^{ば い あ} その場に居合わせた場合
 は、^{じどう あんぜん} 児童が安全に^{つうこう} 通行できるように^{つと} 努めなくてははいけません。^{どうろこうつうほう} (道路交通法で定め
 られていますが、^{ばっそく} 罰則はありません)

問2. ^{ともだち にん ほど う ある} 友達5人で歩道を歩いているとき、^{はなし も あ} 話が盛り上がったので^{ひろ が} 広がって歩いた。
○ or ×

答え：× ^{ふくすう にんすう ある} 複数的人数で^{ばあい よこ ひろ ほど う} 歩く場合は横に^{いそ} 広がり歩道を^{かた} ふさいでははいけません。^{はんたい ある} 急いでいる方、
^{かた とお} 反対から歩いてきた方が^{す べー す あ} 通れるようにスペースを^{ほこう} 空けて歩行しましょう。

問3. ^{いそ} 急いでいるときに^{きゅう め ー る き} 急にメールが来たので、^{しかた ある} 仕方なく歩きながら^{へんしん} 返信した。
 ○ or ×

答え：× ^{きんねん ある すまほ} 近年、歩きスマホの事故が^{じ こ ふ} 増えています。^{ある すまほ} 歩きスマホは、^{じ こ} 事故の^{かがいしゃ} 加害者になる
^{かのうせい たか} 可能性が高いのでやめましょう。

問4. ^{さけ の す} お酒を飲み過ぎて、^{ほか ほ こう しゃ} 他の歩行者に^{あしもと} ぶつかりそうになるほど足元が^{いはん} ふらついていて、これ
 は違反である。
 ○ or ×

答え：○ ^{ほ こう しゃ} 歩行者も「^{さけ よ} 酒に酔って^{こうつう ぼうがい} 交通の妨害となるような^{ていど} 程度に^{こうつういはん} ふらつく」と交通違反に
 なり、^{ばつ け ー す} 罰せられるケースがあります。^{まんえん い か} (5万円以下の^{ばっきん} 罰金)

問5. ^{ほど う どうろ} 歩道がない道路において、^{い みせ} 行きたいお店が^{しぶん しんこうほうこう} 自分の進行方向の^{ひだりがわ} 左側にあったので、^{ほど う} 道路の
^{ひだりがわ はし ある} 左側の端を歩いた。

答え：× ^{ほど う} 歩道のないところでは、^{どうろ みぎがわ ある} 道路の右側を歩きましょう。

こうつうあんぜん るーまなーく いずあん
交通安全ルール・マナークイズ(案) しょうがくせいむ【小学生向け】

＜じてんしゃのルール＞

とい 問1. じてんしゃにのるときは、ぼうしをかぶらないといけない？ ○？×？

こたえ：× じてんしゃにのるときはかならずヘルメットをかぶりましょう。
 (保護者の方へ：保護者にはヘルメットを着用させるよう努めることが求められています。
 子どもを事故から守るためにも必ずヘルメットを着用させましょう。)

とい 問2. ともだちと2人のりでじてんしゃにのっちゃいけない？ ○？×？

こたえ：○ 2人のりはあぶないのでぜったいにやめましょう。おしゃべりしながらのり
 のもあぶないのでやめましょう。

とい 問3. じてんしゃにじょうずにのれるようになったら、かたてでうんてんしてもいい？
 ○？×？

こたえ：× なれてきたとしても、かたてでうんてんしてはいけません。かさをさしたり、
 けいたいでんわをつかいながらうんてんするのもあぶないのでやめましょう。

とい 問4. こうさてんでは、くるまがこないとおもったときは、ブレーキをかけないでそのままわ
 たってもいい？ ○？×？

こたえ：× こうさてんではかならずいちどとまって、みぎひだりをかくにんしてからわ
 たりましょう。しんごうがあるときは、しんごうがあおになってからわたりましょう。

とい 問5. くるまがたくさんはしっていてあぶないときは、ほどうをじてんしゃではしってもいい？
 ○？×？

こたえ：○ あるいているひとにきをつけて、どうろがわをとおりましょう。あるいてい
 るひとのじゃまになりそうなときは、じてんしゃからおりてあるきましょう。
 (保護者の方へ：13歳未満の子どもは歩道を自転車で行くことができます。車道の
 通行が危険な場合や、標識で表示されている場合は大人も通行することができます。)

<あるいているときのルール>

とい
問1. あおしんごうがてんめつしているときは、はしってわたる？

○？×？

こたえ：× あおしんごうがてんめつしているときは、わたるのをやめてつぎのあおしんごうをまちましょう。わたっているとちゅうにてんめつしてしまったときは、まわりにきをつけてわたりましょう。

とい
問2. あおしんごうのときはあんぜんだから、おしゃべりしながらゆっくりわたってもいい？
○？×？

こたえ：× あおしんごうでもくるまがくることはあります。いそぐひつようはありませんが、みぎひだりをかくにんして、まわりをよくみながらわたりましょう。

とい
問3. くるまがあまりとおらないどうろでも、どうろであそんじゃいけない？ ○？×？

こたえ：○ ふだんくるまがあまりとおらないどうろであっても、いつくるまがくるかわかりません。どうろであそぶのはやめましょう。

とい
問4. はどうでは、たくさんのともだちとよこにならんであるいてもいい？ ○？×？

こたえ：× よこにならんであるくと、いそいでいるひとやはんたいからくるひとがとおれません。ひとがとおれるばしょをあけておきましょう。

とい
問5. おうだんはどうがないところでは、どうろをななめにわたってもいい？ ○？×？

こたえ：× どうろはななめにわたってはいけません。かならずまっすぐわたりましょう。しんごうやおうだんはどうのないところをわたるときは、みぎひだりをよくみて、まわりにきをつけながらてをあげてわたりましょう。

こうつうあんぜん るーまな-く いず あん 交通安全ルール・マナークイズ(案) ちゅうがくせいむ【中学生向け】

＜自転車編＞

問1. 両耳にイヤホンをして自転車に乗るのは違反だが、片耳なら違反にならない。 ○ or ×

答え：× 違反になります。(5万円以下の罰金)

問2. 雨の日に傘をさして自転車に乗っても違反にならない。 ○ or ×

答え：× 視界が悪くなるものを手で持つこと、担ぐこと自体が禁止です。傘を自転車に固定させる器具(傘スタンド)も禁止です。(5万円以下の罰金)

問3. 自転車の運転中は、携帯電話での通話は違反であるが、LINEの返信をすることは違反ではない。 ○ or ×

答え：× LINEの返信を含め、運転中に携帯電話を操作してはいけません。歩行者との重大な死亡事故等の多くの原因になっています。(5万円以下の罰金)

問4. 一時停止や一方通行の道路標識は自転車は従う必要はないが、十分に気を付けて走行しなくてはならない。 ○ or ×

答え：× 自転車も車両に含まれるので、標識に従わなくてはなりません。標識を確認する習慣を身につけましょう。(3か月以下の懲役、または5万円以下の罰金)
※ただし、補助標識で「自転車を除く」と書いてあればOK。

問5. かごのついていない自転車に乗るとき、ハンドルに荷物をかけるのは危ないので、リュックを背負って運転した。 ○ or ×

答え：○ リュックを背負っての運転は問題ありません。かごや荷台等の積載装置以外の場所に荷物を載せてはいけません。(5万円以下の罰金)

＜歩行者編＞

問1. 横断歩道が渡れず困っている高齢者がいたが、急いでいたので助けずに渡った。これは違反にならない。 ○ or ×

答え：× 高齢者や、目が見えない歩行者がいたら、安全に道路を横断できるように誘導しなくてはなりません。また、小学校・幼稚園の通学路も、その場に居合わせた場合は、児童が安全に通行できるように努めなくてはなりません。（道路交通法で定められていますが、罰則はありません）

問2. 友達5人で歩道を歩いているとき、話が盛り上がったので広がって歩いた。 ○ or ×

答え：× 複数の人数で歩く場合は横に広がり歩道をふさがないことです。急いでいる方、反対から歩いてきた方が通れるようにスペースを空けて歩行しましょう。

問3. 急いでいたので、仕方なく歩きながらスマホで目的地までの地図を確認した。 ○ or ×

答え：× 近年、歩きスマホの事故が増えています。歩きスマホは、事故の加害者になる可能性が高いのでやめましょう。

問4. 進行方向の先の横断歩道の信号が青になったが、間に合いそうもないので、目の前の道路を横断した。 ○ or ×

答え：× 横断歩道や歩道橋があるときはそちらを利用しましょう。

問5. 夜間に出歩くときは、明るい色の服装や反射材の着用は自動車の通行の妨げになる恐れがあるので危険である。 ○ or ×

答え：× 夜間には自動車運転者に見えやすいように明るい色の服装や反射材の着用を心がけましょう。暗い色の服装の歩行者と反射材着用の歩行者では車の運転手からの視認距離が2倍程度違います。（神奈川県警察HPより）

「第6期幸区区民会議」スケジュールについて(2017(平成29)年4月20日時点)

さんこうしりょう
参考資料1

	2016年度(平成28年度)										2017年度(平成29年度)											2018年度 (平成30年度)				
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4・5月	6月		
区民会議 (全体会議)	7/28 第1回				11/24 第2回				3/21 第3回	平成28年度まとめ					第4回						第5回	第6期幸区 区民会議 任期開始	報告書の とりまとめ	区長へ報告書の提出	第6期幸区 区民会議 任期終了	
企画運営 会議				11/15 第1回				3/14 第2回							第3回						第4回					
人にやさしい交通安全部会（A部会）			9/27 第1回	10/20 第2回		12/20 第3回		2/2 第4回	3/2 第5回		4/20 第6回	5/25 第7回	6/29 第8回	第9回			第10回	第11回	第12回	第13回	第14回					提言内容の決定 第6期幸区 区民会議 フォーラムの実施
	○正副部会長の選出 ○審議テーマの選定 ○部会名の決定 ○取組の方向性の決定				○今後の取組内容の確認 ○現状課題の把握 ○関係機関への調査					○関係機関、現地調査の実施 ○交通ルール・マナークイズの実施 ○調査結果の検証 ○実践的取組の検討			○調査等を踏まえた実践的取組 ○課題解決方法の検討			○提言内容の検討、とりまとめ ○フォーラム実施内容の検討										
魅力発信でつなぐ まちの活性化部会（B部会）				10/5 第1回 10/27 第2回		12/15 第3回	1/31 第4回	2/27 第5回		4/25 第6回	5/26 第7回	6/27 第8回	第9回			第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	提言内容の決定 第6期幸区 区民会議 フォーラムの実施					
	○正副部会長の選出 ○審議テーマの選定 ○部会名の決定 ○取組の方向性の決定				○今後の調査内容、方法の確認 ○地域資源の調査の実施					○地域資源の調査結果の検証 ○発信していく地域の魅力についての確認			○魅力発信に向けた情報発信手段の検討 ○魅力発信の実践的取組			○提言内容の検討、とりまとめ ○フォーラム実施内容の検討										
その他								2/6 交流会																		

6/30
だい
第6期幸区区民会議任期終了

くちよう
区長へ報告書の提出

ほうこうしよ
報告書のとりまとめ

かい ぎ ろく
会 議 録

かいぎめいしょう 会議名称	だい きさいわいくくみんかいぎ だい かいせんもんぶかい ひと こうつうあんぜんぶかい 第6期幸区区民会議 第5回専門部会 (人にやさしい交通安全部会)
にち じ 日時	へいせい ねん がつ にち もく 平成29年3月2日 (木) 18:30~19:40
かい じょう 会場	さいわいくやくしよ かいだい かいぎしつ 幸区役所 4階第4会議室
しゅつせきしゃ 出席者	くみんかいぎいいん おんじゅん ●区民会議委員 (50音順) あべのりひろいいん いいじただおいん おのはるこいいん けおばさーと らつあみちゃんいいん 阿部法弘委員、飯島忠男委員、小野晴子委員、けんぱーさーと ラツァミちゃん委員、 さかぐちいさおいん しぶたに た み え いいん たかはし み さ こ いいん はしもとふみおいん みうらただかずいいん 坂口 功 委員、渋谷多美枝委員、高橋美三子委員、橋本文夫委員、三浦忠一委員 じむきょく ●事務局 さいわいくやくしよ すいしんぶき かく か きしかちょう よしおかかちょう ほ さ うしわかしゅにん うじえしよくいん 幸区役所まちづくり推進部企画課 岸課長、吉岡課長補佐、牛若主任、氏家職員、 さいわいくやくしよ き き かんりたんどう みやだてたんとうかちょう 幸区役所危機管理担当 宮館担当課長 かぶ しやかいこうかんけんきゅうじょ なかじまし やなぎさわ し (株) 社会空間研究所 中島氏、柳澤氏
けつせきしゃ 欠席者	あおきはるひこいいん かねだ いいいん 青木晴彦委員、金田さとみ委員
ぼうちようしゃ 傍聴者	なし
はいふしりよう 配布資料	ぎ じ しだい ●議事次第 しりよう ●資料1 「人にやさしい交通安全部会」調査審議スケジュールについて しりよう ●資料2 「みんなで子育てフェアさいわい」区民会議ブース出展の報告 しりよう べつし ●資料2-別紙1 ヒヤリ・ハットを感じた箇所 基データ (シール番号順) しりよう べつし ●資料2-別紙2 ヒヤリ・ハットを感じた箇所 基データ (ヒヤリ・ハット箇所 (住所・目印) 順) しりよう ●資料3 今後の調査審議について (案) しりよう ●資料4 第6期幸区区民会議 (第3回) における報告内容について (案) さんこうしりよう ●参考資料1 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて さんこうしりよう ●参考資料2 平成28年度区民会議交流会の開催結果概要 (報告)
ぎ だい 議 題	(1) 調査審議スケジュールについて (2) 「みんなで子育てフェアさいわい」区民会議ブース出展の報告 (3) 今後の調査審議について (4) 第6期幸区区民会議 (第3回) における報告内容について
けつだんじこう 決定事項	(1) 調査審議スケジュールについて ・資料1により、今後のスケジュールを確認・共有した。 (2) 「みんなで子育てフェアさいわい」区民会議ブース出展の報告 ・資料2及び資料2-別紙1、別紙2により、「みんなで子育てフェアさいわい」に区民会議ブースを出展した際の調査結果について確認・共有した。 ・調査に参加した委員から、調査内容について報告した。 (3) 今後の調査審議について ・資料3により今後の調査審議について確認・共有した。 ・3月8日に識字学級へのヒアリング調査を行うことが決定した。当日の調査は

	おの ふく ぶかいちょう けおばさーといいん おこな 小野副部長とけおばさーといいん委員が行うこととする。 - がっつ にち さいわいく きょうぎかい ちょうさ いらい おこな けつてい どうじつ いらい ・3月8日に幸区PTA協議会に調査の依頼を行うことが決定した。当日の依頼は、阿部副部長と事務局が行うこととする。 - し ば す うんてんしゅ ちょうさ かのう じむきょく こうつうきょく かくにん ・市バスの運転手に調査が可能かどうか、事務局が交通局に確認することになった。 (4) だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないよう 第6期幸区区民会議(第3回)における報告内容について - しりょう だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないよう かくにん ・資料4により、第6期幸区区民会議(第3回)における報告内容について確認・共有し、承認した。 - ほうこくしゃ はしもといいん ・報告者は橋本委員とする。
かいぎ ないよう 会議の内容 およ 及び おも はつげん 主な発言	ちようさしんぎすけじゅーる (1) 調査審議スケジュールについて - じむきょく しりょう せつめい ●事務局より資料1について説明した。 - しりょう こんご すけじゅーる かくにん きょうゆう ○資料1により、今後のスケジュールを確認・共有した。 こそだ ふえあ くみんかいぎぶーすしゅつてん ほうこく (2) 「みんなで子育てフェアさいわい」区民会議ブース出展の報告 - じむきょく しりょう およ しりょう べっし べっし せつめい ●事務局より資料2及び資料2-別紙1、別紙2について説明した。 - しりょう およ しりょう べっし べっし こそだ ふえあ ○資料2及び資料2-別紙1、別紙2により、「みんなで子育てフェアさいわい」に区民会議ブースを出展した際の調査結果について確認・共有した。 - ちようさ さんか いいん ちようさないよう ほうこく ○調査に参加した委員から、調査内容について報告した。 おも いけん 【主な意見】 - らいじようしゃ ふくすう こどもを連れてくるお母さんが多く、お母さんは強いなと感じた。子どもたちが大人しいことに驚いた。お母さんのインタビューが終わるのをじっと待っている様子に感心した。 「みんなで子育てフェアさいわい」を開催することをどこで知ったのか、掲示板なのか広報紙なのか、そういったことについても聞いたかったが、インタビューが忙しく、なかなか聞けなかった。お父さんが子どもを連れてくることもあったが、お母さんが多かったように感じた。 - 子育て世帯からの回答が多かったからか、段差や勾配によるベビーカーの押しづらさを指摘する声がいくつか挙がった。 - らいじようしゃ さいだい かつ ちゆうしん ふうふ いっしょ き かつ おお かしまだ ふみきり しゅうへん わたし ひごろ あぶ かん おな おも ・来場者は30歳代の方が中心で、夫婦と一緒に来ている方も多かった。鹿島田踏切の周辺は、私も日頃から危ないと感じていたが、同じように思っている方も多かった。鹿島田踏切が閉まっていて、自転車や歩行者、自動車の交通がストップし、踏切が開くと一斉に動き出す。そうすると歩行者が車道の方に押し出される形になって危ないと改めて感じた。 - わたし ぎやく わか とう こそだ せつきょくてき かん じぶん せだい ・私は逆に、若いお父さんたちは、子育てに積極的だなと感じた。自分の世代では考えられない。それから、交通安全に関する調査に協力して欲しいと声を掛けた時に、皆さん断らないなと感じた。交通安全は皆さんの関心が高いこ

とを改めて感じた。

- ・会場が日吉地区なので、来場者の多くはその周辺で暮らす人になる。当然、ヒヤリ・ハット箇所も日吉地区に集中している。日吉交番前は、5差路になっていて進行方向が分かりにくい。歩行者や自転車が集中することもある。なかなか難しい場所だと思う。
- ・他には鹿島田跨線橋で、下りの坂道でスピードが出るという意見が多かった。
- ・調査結果を見て感じたのは、歩いているときに感じたという声が多かったということ。たくさんの意見を得られて良かった。
- ・「ヒヤリ・ハット箇所」として踏切付近がいくつか回答としてあるが、踏切がなかなか開かないと、イライラしてしまい、それがマナー違反につながるのではないかと感じた。
- ・今回調査を実施したことで、日吉地区に住んでいる人は良く知っている場所かもしれないが、そこに住んでいない人たちにとっては「注意すると良い場所」というのを皆より先に知ることができた。こういうものの積み重ねによってマップができてくるのではないかと思う。
- ・「みんなで子育てフェアさいわい」はどういったイベントだったのか。
⇒地域で子育て支援をしている関係団体や機関が協力して実施する交流イベントである。年1回、2月の第4土曜日に開催していて、簡単な工作や手形取り、手作りおやつの試食など、多くの催しがある。昨年までは幸市民館で開催していたが、今年は休館中なので日吉合同庁舎での開催となった。来場者数は630人程、その中の71人が「人にやさしい交通安全部会」の調査に回答してくれた。

(3) 今後の調査審議について

- 事務局より資料3について説明した。

- 資料3により今後の調査審議について確認・共有した。
- 3月8日に識字学級へのヒアリング調査を行うことが決定した。当日の調査は小野副部長と冨部サト委員が行うこととする。
- 3月8日に幸区PTA協議会に調査の依頼を行うことが決定した。当日の依頼は、阿部部長と事務局が行うこととする。
- 市バスの運転手に調査が可能かどうか、事務局が交通局に確認することになった。

【主な意見】

<識字学級での調査について>

- ・3月8日の調査に参加できる人を募りたい。外国人は5人ということなので2人程度いると良い。

⇒おのふくぶかいちょう けおぼさーといいん けつてい けつせき いいん じむきょく かくにん
⇒小野副部会長とけんぽーと委員に決定。欠席の委員については事務局が確認する。

＜ちょうさ たいしやう
調査の対象について＞

- ・さいわいく ろせん はし ばす がいしゃ たくしー がいしゃ ちょうさ ぼす
幸区の路線を走るバス会社やタクシー会社に調査はできないだろうか。バスの
うんでんしゅ なか ひやり はつと なんかい かん じこ
運転手の中では、ヒヤリ・ハットというのは何回か感じると事故につながると
いう定説があると聞いたことがある。区内にある営業所などで調査を行って
はどうか。おそらくこうさてん せま みち うんでんしゅ ちやうい おも
はどうか。おそらく交差点や狭い道は運転手も注意すると思う。
⇒しばす じむきょく こうつうきょく ちょうさ かのう かくにん けつか
⇒市バスについては事務局から交通局に調査が可能か確認する。その結果に
よって調査するかどうかを検討することとする。

＜こんご ちょうさ
今後の調査について＞

- ・ちょうさ ひやり はつと かしよ おお いけん ばしよ くみんかいぎいいん
調査で「ヒヤリ・ハット箇所」として多く意見があった場所には、区民会議委員
として、じっさい げんば かくにん さぎやう ひつやう さいしゅうもくひやう
として、実際に現場を確認するという作業が必要になってくる。最終目標は
こ たち まも ちょうさ おお じかん さ ころつせい
子ども達を守ることなので、調査に多くの時間を割くことはできない。効率性
も重視し、じゅうし こんご ちょうさほうほう けんとう ほう よ
も重視し、今後の調査方法について、検討していった方が良い。
・ちょうさ がつ おこな がつこく
調査は4、5月までに行い、6月以降はそれをまとめる
・く ない しょうがくせい ろうじんくら ぶれんごうかい たい こうつうる ー る まな ー く い ず
区内の小学生、老人クラブ連合会に対しては交通ルール・マナークイズとい
う形式で調査を行うことで良いと思う。
・が つ ちょうさ おこな がつこく さぎやう うつ
4、5月で調査を行い、6月以降はそれをまとめる作業に移っていききたいと
おも 思っている。

(4) だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないやう
(4) 第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について

- じむきょく しりやう せつめい
事務局から資料4について説明した。
○しりやう だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい ほうこくないやう
○資料4により、第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について
かくにん きやうゆう しょうにん
確認・共有し、承認した。
○ほうこくしゃ はしもといいん
○報告者は橋本委員とする。

その他

- だい きさいわいくくみんかいぎ だい かい しゅつけつ かくにん
○第6期幸区区民会議（第3回）の出欠を確認した。
こうつうる ー る まな ー く い ず し せい だよりさいわいくばん けいさい
○交通ルール・マナークイズを市政だより幸区版などに掲載できるかどうか、
こんごけんとう
今後検討する。

いじやう
以上

第6期幸区区民会議（第3回）会議録

日 時 平成29年3月21日（火）18:00～19:00

場 所 幸区役所4階第3・4会議室

出席者数 委員18人、参与0人、事務局16人

傍聴者数 0人

開始時間 18:00

司会（田村副区長）

皆さん、こんばんは。今日は年末のお忙しい中、また足元の悪い中、お集まりいただきましてありがとうございます。

私は、幸区役所副区長の田村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

第3回第6期幸区区民会議を開催するにあたり、事務局より御報告がございます。

幸区保護司会から推薦をいただき、御就任いただいております板橋洋様におかれましては、御都合により本年1月4日付で退任され、同会から後任の委員として、大野勝彦様を御推薦いただきました。1月5日付で委嘱状の交付をさせていただいております。

後ほどの議事の中で、就任の御挨拶と所属専門部会の決定手続を行わせていただきたく存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1 開会

司会

それでは、改めまして、ただいまから第3回第6期幸区区民会議を開催させていただきます。

初めに、配布資料の確認をさせていただきます。

〔資料確認〕

それでは、まず初めに本日の会議の定足数を御報告させていただきます。ただいま委員総数20名のうち14名の出席を得ておりますので、川崎市区民会議条例第6条第2項の規定により、本会議は成立していることを御報告いたします。

本会議は、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっております。

〔会議公開、写真撮影、録音及び取材の確認〕

それでは、改めまして、ただいまから会議を開催いたします。

初めに、成川委員長から開会に当たっての御挨拶と、引き続きまして議事の進行をお願いしたいと存じます。

なりかわいんちょう
成川委員長

皆様、こんばんは。本日は第3回目の区民会議となります。

11月28日の第2回区民会議全体会議から、これまで各専門部会で3回ずつ会議を行ってまいりました。それぞれ活発な審議を経て部会ごとの具体的な取組の方向性も固まってきたようですので、本日はそうした点を中心に話し合いができればと思います。本日も皆様から多くの御意見をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、本日の進め方について申し上げます。まず、新任委員の所属専門部会についての審議を行った後、各専門部会の調査審議状況の報告を行います。各専門部会の調査審議状況の報告では、まず、「人にやさしい交通安全部会」から説明をいただいた後に全体での審議、意見交換を行います。その後、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」から同様に御説明をいただき、全体での審議、意見交換を行うといった流れで進めていきたいと思っています。なお、本日の会議の時間でございますが、19時20分ごろを目処に終了できるよう進めてまいりたいと思いますので、御協力のほどよろしくお願いします。

2 議事

(1) 新任委員の所属専門部会について

なりかわいんちょう
成川委員長

それでは、これより議題に入ってまいります。

新任委員の所属専門部会についての審議を進めたいと思います。委員の交代については、冒頭で事務局から説明のあったとおりです。

それでは、1月から区民会議委員となった大野委員より、就任の御挨拶をお願いいたします。またあわせて、所属する専門部会の希望についてもお話してください。大野委員、お願いします。

おおの いん
大野委員

ただいま御紹介にあずかりました、保護司会から出てきました大野でございます。よろしくお願いしたいと思います。挨拶は短いようにということで、短く、大野です。よろしくお願いします。

所属部会は、まちの活性化部会に所属させていただければと思います。よろしくお願いします。

なりかわいんちょう
成川委員長

それでは、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」に決定いたします。

(2) 各専門部会の調査審議状況の報告

成川委員長

それでは、これから幸区区民会議の調査審議状況、経過報告に入りたいと思います。
資料1、またはスクリーンを御覧ください。

まず初めに、「人にやさしい交通安全部会」を代表して、橋本委員、報告をお願いいたします。

橋本委員

橋本です。人にやさしい交通安全部会の調査審議状況について御報告します。今回報告する内容はスライドに示すとおり、大きく5点になります。

まず、第1点目の「第2回区民会議での調査審議内容」について御説明します。11月に開催した第2回区民会議では、部会の取組の方向性として、さまざまな立場の人が区内道路で危険と感じる箇所の調査、さまざまな立場の人を対象としたわかりやすい交通マナー、ルール周知や意識啓発の方法の検討について調査審議を行っていくことを御報告いたしました。

次に第2点目、「部会の開催状況」について御説明します。12月から3月にかけて3回の部会を開催しました。この間、幸警察署や「みんなで子育てフェアさいわい」において、交通安全に関する調査を実施してきました。これらの調査審議の中で、県内では7歳児の交通事故率が高いということを確認しました。それらを踏まえて私たち部会では、「子どもを守ること」に重点を置き、子どもにかかわるさまざまな立場の人への交通安全対策の推進を図っていくこととしました。

次に3点目で、「現況・課題の把握」について5つに分けて御説明いたします。

1つ目は、「平成28年度幸区区民アンケート調査結果の確認」です。幸区役所が平成28年8月から9月に実施したアンケート調査結果のうち、交通安全に関する区民の意識について部会で確認、共有しました。「10年後の幸区についてどのようなまちを目指すべきか」という質問では、「防犯、交通安全など、安全・安心な暮らしができるまち」と答えた人が、全体の約7割となりました。また、自転車事故をなくすために有効だと思う対策はという複数回答が可能な質問では、「自転車専用レーンの増設」が約7割、「自転車利用者、歩行者が各自交通ルールを守るように心がける」との回答が約5割となりました。以上の結果から、交通安全対策の推進は、区民の関心が高く、道路の整備や1人1人の心がけといったハード面とソフト面の両方が交通事故の防止には必要であると、多くの区民が意識していることが確認できました。

2つ目は、「幸警察署交通課課長へのヒアリング調査」についてです。1月30日、6人の委員で幸警察署に行き、調査を実施しました。幸警察署交通課長からは、区内の交通事故発生状況や交通安全に関する幸警察署の取組など、いろいろな話を

うかが
伺うことができました。

「交通事故が発生する要因」としては、気候や地形などの環境要因のほかにヒューマンエラーが大きく関わる。交差点・横断歩道付近では、事故の発生が多いといったことが挙げられました。

「区内の交通事故件数と今後の課題」については、人身事故の件数は過去5年間で減少していますが、物件事故については依然として多く、横ばい傾向となつていふことです。地域、警察、行政が連携して、交通ルールを知らない、守らない人など、多くの人々への交通安全意識の向上を図ることが求められているとのことでした。

次のスライドは、幸警察署から情報提供を受けた「幸区内の歩行者関係事故発生箇所」をマップに起こしたものです。赤い丸が平成27年の事故、青い丸が平成28年の事故、丸の中にバツがあるものは重傷事故の発生箇所となっております。歩行者関連事故の傾向としては、尻手黒川道路などの主要幹線道路での事故の発生が多い、交差点付近での事故の発生が多い、2年連続で事故が発生している箇所があるといった点が挙げられます。

3つ目は、「今後の調査についての検討」です。私たちの部会では、交通安全対策の推進に向けて2つの調査の実施を検討しました。1つ目の調査は、「様々な立場の人が区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査」です。こちらは、ヒアリング調査先として、「みんなで子育てフェアさいわいの来場者」、「識字学級の受講者」、「幸区PTA協議会」のメンバーに調査を実施することとしました。既に、みんなで子育てフェアさいわいと識字学級への調査は実施していますので、後ほど報告いたします。幸区PTA協議会への調査は今月調査票を配布し、来月に回収することとなっています。

2つ目の調査は、「認知度の低い交通ルールやマナーの調査」です。こちらは、ヒアリング調査先として、「区内小学生」と「幸区老人クラブ連合会」のメンバーに調査を実施することとしました。いずれも4月以降の調査実施を予定しています。子どもの事故では小学校低学年、特に環境に慣れた小学2年生の事故が多く発生しているという統計があります。そういった学年の子どもたちを対象に調査を実施することで、認知度の低い交通ルールやマナーを調べるのと同時に、理解するきっかけとなるよう、部会として取り組んでいきたいと思ひます。

4つ目は、「『みんなで子育てフェアさいわい』におけるヒアリング調査」についてです。2月25日に日吉合同庁舎で開催した「みんなで子育てフェアさいわい」に区民会議ブースを出展し、来場者に「区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所」の調査を実施しました。当日は5人の委員が調査に参加し、71人から95カ所の「ヒヤリ・ハット箇所」について回答を得ることができました。回答者の傾向として

は、30歳代と日吉地区在住が7割弱となりました。ヒヤリ・ハットを感じたときの状況としては、歩行時にヒヤリ・ハットを感じた場合が7割を超えました。参加した区民会議委員からは、「来場者が調査に協力的であった」、「区民の交通安全への関心が高いことを改めて感じた」、「段差や勾配によるベビーカーの押しづらさを指摘する声があった」といった感想がありました。

次のスライドは、「みんなで子育てフェアさいわい」で回答のあった「ヒヤリ・ハット箇所」をマップに起こしたものです。青い丸が「ヒヤリ・ハット箇所」となっています。回答の多くあった箇所は、「鹿島田跨線橋から北加瀬公園方面へ下る道」で8人から回答、「鹿島田踏切付近」で8人から回答、「夢見ヶ崎動物公園前のバス通り、日吉交番付近」で7人から回答がありました。日吉合同庁舎での開催であり、日吉地区在住の回答者が多かったため、「ヒヤリ・ハット箇所」も日吉地区に偏る傾向がありました。

5つ目は、「『識字学級』におけるヒアリング調査」についてです。3月8日に日吉分館で開催した「識字学級」にて、受講生に「区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査」を実施しました。当日は2人の委員が調査に参加し、5人の受講生から5カ所の「ヒヤリ・ハット箇所」について回答を得ました。回答者の傾向としては、30歳から60歳代の韓国、中国、マレーシア国籍の方となりました。ヒヤリ・ハットを感じた箇所としては、「ソリッドスクエア前の道はスピードを出す自転車が多い」、「日吉交番付近は歩道に電柱があり、視界が悪い」などといった回答がありました。参加した区民会議委員からは、「回答箇所を見ると外国人特有の理由ではないと感じた。」「回答者からは『マナーの悪い日本人が多い』といった意見があり、区民会議としてしっかり活動しなくては」といった感想がありました。

以上のことを踏まえまして、4点目の具体的な取組内容について検討しました。初めに、「ヒヤリ・ハットを感じる箇所として意見の多かった箇所への現地調査の実施」について御報告します。検討の経過として、これまでの期間、さまざまな立場の人へヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査を実施してきたところ、居住地や子育て世帯といった家族構成などによって危険と感じる箇所は異なり、それらの情報を交通事故の防止や交通安全意識の高揚に役立てる方策について検討することがよいのではないかと意見が出てきました。今後の取組としては、さまざまな立場の人を対象にヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査を実施後、意見の多かった箇所への現地調査を実施し、結果を取りまとめていきたいと思います。取りまとめた結果については、「視覚的に確認できるマップ」などによる発信についても検討していきたいです。

次に、「認知度の低い交通ルールやマナーの把握と効果的な発信」について御報告します。検討の経過として、「交通事故の発生にはヒューマンエラーが大きな要因と

なっており、交通ルールやマナーを知らない、守らない人を少しでも減らしていく取組について検討することがよいのではないかと」といった意見が出てきました。今後の取組としては、交通ルール・マナークイズを作成し、幅広い世代にアンケートを実施し、正解率の低い項目について、効果的な普及啓発方法について検討していきたいとします。効果的な普及啓発方法の検討後は、区民祭など、人の多く集まるイベントでの発信についても検討していきたいとします。

最後に5点目、今後の部会の活動予定についてです。まず、「ヒヤリ・ハット箇所」への現地調査の実施については、さまざまな立場の人へのヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査を4月までに実施します。その後、5月から7月に「ヒヤリ・ハット箇所」として意見の多かった箇所に現地調査を実施し、結果の検証を行っていきたいと思います。次に、「認知度の低い交通ルールやマナーの把握と発信」については、交通ルール・マナークイズを4月上旬までに作成します。その後、4月、5月にそのクイズを活用した調査を実施します。7月ごろに調査結果をもとに認知度の低い交通ルールやマナーの効果的な普及啓発方法について検討していきたいとします。いずれも8月ごろに開催が予定されている「第4回幸区区民会議」で成果について御報告できるとします。

以上で人にやさしい交通安全部会の調査審議の内容の報告を終わります。

成川委員長

ありがとうございました。「人にやさしい交通安全部会」から報告をいただきました。

それでは、全体での審議、意見交換を行いたいと思いますが、まず、今御説明いただいた事柄について、加えることや補足することがございましたら、部会のほうから御意見を伺いたいと思います。発表者以外の方、いかがでしょうか。

〔「なし」の発言あり〕

成川委員長

特にないということですか。

わかりました。それでは、魅力発信の部会の方、今日、初めてこの報告を伺っておりますので、何か御質問なり御意見なり、前向きなことがあればぜひお願いしたいと思います。いかがでしょうか。どなたかございませんか。伊藤さん、どうぞ。

伊藤委員

今回の調査は非常にスムーズにいったいように拝聴させていただきました。ヒヤリ・ハットという着眼点は、工事現場でよく行う手法で、これは非常に良いと思いました。これを行うことで、ちょっとした危険が数多く見つければ、そこが重大事故につながるということの着眼点になり非常に良いと思いました。

また、7歳児の事故が特に多いという調査結果が出たことについても、非常によく

調べられているとおもいました。年齢層を絞っていけば、なお一層目的に向かって進んでいけるのではないかと思います。今後の成果を本当に楽しみにしたいと思っています。

成川委員長

ありがとうございました。大変評価の高いコメントがありました。
ほかにいかがでしょうか。

今、7歳児の件が伊藤さんからありましたけれども、どちらからちょっとそのあたりについて補足的なお話をいただけるとありがたいのですが。

阿部（法）委員

部会長の阿部でございます。

7歳児が多いというのは神奈川県だけに特化されたものではなくて、全国でもいろいろ交通安全について調べているところから見ても、7歳児付近が非常に多く交通事故に遭っていると。そして、その振り分けとすると男児の7歳児。彼らは通学とか下校に限らず、遊んでいるとき、塾に行くとき、いつでも突発的にずっと道路に出たりする傾向があるというところも掴ませていただいています。あとは、7歳児より落ちますけれども、御年配の方は御年配の方で御自分の交通ルールがあるらしくて、また事故が増えるという傾向もあるんですが、突出して7歳児という、全国平均でございます。

成川委員長

ありがとうございました。
ほかにはいかがでしょうか。どうぞ、佐野さん。

佐野委員

今7歳児という、子どもさんの事故は当然多いのかなと思ってはいるのですが、高齢者の関係での数値は今のところ出ておりませんか。

阿部（法）委員

調査の中では、確かに調べているんです。今ちょっと資料がないので。当然、いろんな事故の種類がありまして、例えば自転車ならば何歳ぐらいとかという細かいものもあるのですが、御年配の方はかなり歩行の部分、横断歩道でないところを渡るとか、このくらいの距離だったら赤信号でも渡っていけるだろうというような事故が多いようです。年齢的には60代以上です。なかなか足がうまく動かなくなってくると、そのあたりも減ってくるんでしょうけれども、後ほど調べればそのあたりもわかります。

成川委員長

ありがとうございました。

佐野委員

ありがとうございます。高齢者も、これからは高齢化社会ということで、大分多くなってくるかなと思っております。そういう調査もしていただけると、また違った面での結果が出てくるのかなと思っておりますので、よろしくお願いします。

阿部（法）委員

年代別で言うと65歳以上というところと、平成28年ですと70歳代というのが突出します。たまたま交通安全については、昨々が御年配の方を中心に自転車事故から守ろうということでやりましたので、今期に関しては子どものほうに移りました。

成川委員長

ほかにはいかがでしょうか。

私から1つよろしいですか。さまざまな立場の人へという言葉が随所に出てくるんですけれども、今、例えば7歳の男児とか、高齢者とかいろいろ出ていますし、私なんかは、逆に若い人の無謀なマナー違反もありますので、切り口をどう切っていくかで対策も、切り口とか対象によって異なる可能性もあると思うんです。そこはこれからの課題だと思うんですけれども、阿部部会長、イメージとしてはどんなふうに、切り口、対象をセグメントとして対策をやるというのは結構難しいところだと思うんですけれども、イメージで結構なんです、コメントをいただけると大変ありがたいです。

阿部（法）委員

あくまでも私の私見です。これから皆さんと御相談しながら進めてまいります、まず、子どもたちというくくりの中で、学校というキーワードが1つあると思います。今、学校の中には、通常でいう健常者というんですか、普通に通えるお子さんもいます。特別支援を受けている特別支援学級というクラスもあります。そしてまた、普通学級の中にも車椅子で登校しているお子さん等々おりますので、さまざまなというのはいろんな立場に立ったというような部分、それと今学校では非常に外国人のお子さんが多く入学してきています。正直言うと日本語もままならないというお子さんも入ってきて、各教員の方が日本語から一生懸命教えています。だから、こういう生活の部分も教えているんだろうなと思っています。そういう部分も踏まえて、子どもたちから見て、大人から見て、バスの運転手さんから見てというところで、いろんな切り口でどこが危ないんだろうと。逆に言うと、子どもの目線で言うと大人のこんなところが悪いですよという回答が来たりすれば、いろんな部分、さまざまなところとケアできていくのではないかなと。

15、16、17、18、高校生あたり、自転車通学とかするような方々は、確かに無謀な逆走自転車等々もあると思いますが、このあたりもいろんな皆さんの意見の中からも出てきていますので、そこでケアしていきながら、何もかもというのがなかなか難しいものですから、大変申しわけないんですが、今年度は子どもを少し守っていこう

と、7歳児を守っていこうというところで進んでいこうと考えております。

成川委員長

ありがとうございました。ほかにございませんか。

特にないようでしたら、A部会のほうはこれで終わりますけれども、非常に高い評価をされていますので、今後の成果を期待しております。よろしくお願いします。

続きまして、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」を代表して、阿部稔子委員から報告をお願いいたします。

阿部（稔）委員

よろしくお願いします。それでは、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」の調査審議状況について御報告いたします。

今回報告する内容はスライドのとおり、大きく分けて5点となります。

まず、「第2回区民会議での調査審議内容」について御説明します。第2回区民会議では、当部会の「取組の方向性」について、「幸区の魅力となる地域資源の調査」と、「対象を意識した効果的な情報発信手段の検討」を行っていくこととしました。

次に、その後の部会の開催状況については、第3回部会では、「今後の調査内容、方法の確認」について審議をし、第4回部会では、「調査の進め方について」や「幸区の魅力（地域資源）について」、さらには、「今後の調査に向けた調査項目及び調査当日の役割分担について」、また、第5回部会では、「アンケート調査などの報告について」や「今後の調査審議について」議論しました。

次に、「現況・課題の把握」について御説明します。私たちの部会では、幸区区民アンケート調査結果を確認し、区民の幸区に対する愛着と幸区のどこがよいと感じているかについて把握しました。スライドに記載されていますとおり、「幸区の住みやすさ」については、約8割の人から住みやすいという回答を得られていることと、幸区のよいと感じるところについては、「交通の利便性」や、「買い物、病院などの日常生活の利便性」、「緑や公園などの自然環境」が上位に上がっていました。

次に、こうしたアンケート結果を踏まえて行った意見交換の中では、「区の魅力というのは小さい範囲ではなく、かなり広義のもの」といった意見や、「利便性が住みやすい評価の一番大きな理由である」といった意見。「区外へのアピールとしては利便性、区内の住人に対しては拠点としての魅力を幾つか事例を出して分析、活用して発信していくというのを付け加えればいい。ターゲットは区民全体、とりわけ子育て世帯などが考えられる。『ここがあるから幸区は一番いいよね』と言ってもらえるようなものを整理してみるのがよい」といった意見がありました。

次に、こうした意見交換を踏まえ、各委員が考える幸区の魅力（地域資源）について意見を出し合いました。その一部が次のとおりとなります。「交通利便性や買い物

などの生活利便性」、「新川崎があってマンションがふえてきて、子どももふえた」、「幸区独自という自然環境、夢見ヶ崎動物公園などがある」、「塚越と小倉に陽だまりという拠点があるが、余り知られていない」、「区が小さくコンパクトなので歩いて回れる」、「安全・安心な区ではないか」、「団体での活動を見ていると頑張っている母親が多い、人に魅力のある区」、「子育て世代がふえてきたことにより、子育てサロンがふえている、各地域でそうしたものができているのは魅力の一つ」といったものがありました。

こうした意見交換を踏まえ、今後の調査の考え方について議論した結果、「自分たちも把握していないような幸区の魅力を発掘し、わかりやすく伝えていく」ことで、「幸区に住み続けてもらうこと」を最終的な目的としました。スライドに載っている図は、川崎市のシティプロモーション戦略プランの考え方で、「市内の魅力ある資源の発掘や魅力発信の強化を行うことで、市民のシビックプライドの醸成」がされ、「地域社会への参画」が高まることによって「魅力がさらに高まっていく」というポジティブスパイラルが示されたもので、目的の参考にもしていくこととしました。また、魅力発信を誰に対して行っていくかについては、30代、40代の子育て世帯を中心とすることとしました。また、その世代にPRすることによって、親世代への広がりも期待できると考えました。

これらを踏まえて、調査内容の検討を行いました。子育て世代向けの地域資源、活動情報を掘り起こし、それを発信していく魅力として活用することとし、「みんなで子育てフェアさいわい」と、「保育園に通う園児の保護者」を調査先としました。調査内容は、「幸区内のほかの人にもお勧めしたい魅力的な場所」や、「幸区をより魅力的にするためにはどのような『こと・もの』があるか」という地域資源の発掘に関することと、「生活する上での情報の取得手段」を聞くことで、今後の情報発信手段の参考としています。

平成29年2月25日に、日吉合同庁舎で開催された「みんなで子育てフェアさいわい」での調査では、幸区の地図のボードにお気に入りのスポットをシールで貼ってもらい、その理由についてヒアリングしました。イベントは日吉地区で開催したので、魅力的な場所については夢見ヶ崎動物公園が多く上がってきました。その後の部会での振り返りの中では、「アンケートをとりながら、『楽しい、住みやすいところ』だ」という意見が出てきた、とても住みにくいということではなかった」といったことや、「父親も来ていて子育てするときの担い手が変わってきているところ、そこから視点をふやせるのかなと感じた」といったことがありました。

こちらのスライドがシールを貼ってもらった箇所を起こした地図になります。2番目に多かったものとしては、新川崎地区にある「さいわいふるさと公園」と「ラゾーナ川崎」が挙がっていました。

次に、「保育園に通う園児の保護者アンケート」では、公立7保育園と、委員を通じて協力が得られたどりーむ東小倉保育園を対象に2月20日から3月7日にかけてアンケートを実施しました。合計398名からの回答があり、一番多く挙がってきたスポットは、「夢見ヶ崎動物公園」、2番目に「南河原公園」、3番目には「ラゾーナ川崎」が挙げられました。夢見ヶ崎動物公園がお気に入りの理由としては、「無料で動物が見られる」ことや「広い敷地にたくさんの自然がある」ことが多く挙げられ、「富士山だけでなく新幹線が見られる見晴らし」のことや、「古墳跡で歴史を知ることができる」ことも挙がっていました。南河原公園は、「広く子どもが走り回れること」や「子どもの楽しめる遊具がたくさんあり、遊ぶのに飽きない」ことが多く挙げられていました。ラゾーナ川崎は、家族で楽しめることや子ども用品も含めて買い物に便利ということが多く挙げられていました。

より「幸区を魅力的にするための『こと・もの』」については、「公園の設置や設備の充実に関すること」が一番多く挙げられ、2番目には「保育園の充実に関すること」が挙げられ、3番目には「イベントの充実に関すること」が挙げられております。「情報取得手段」については、「友人、知人から教えてもらうこと」が一番多く、2番目に「インターネットによる取得」、3番目には「市政だより」によって情報を得ることが多いことがわかりました。

ヒアリング調査と並行して、第5回部会では「今後の調査」について検討しました。これまでの調査では、乳幼児の保護者を対象としていましたので、今後はPTAや子ども会などの小中学生の保護者を対象にアンケート、ヒアリングを実施することと、これまでの調査では、日吉地区のイベントで情報収集を行いましたので、今後は機会を捉えて御幸地区、南河原地区でも情報収集を行っていくことを考えています。このような方向性を持ちながら、今後の取組としては、調査結果の検証及び発信していく地域の魅力についての確認と、魅力発信に向けた情報発信など手段の検討を進めていきます。

以上のような考えのもと、最後に今後の予定ですが、当面は「アンケートやヒアリング調査」を継続して実施し、地域資源の調査を行います。その後、調査結果の検証を行い、発信していく地域の魅力について確認します。

以上で「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」の調査審議の報告を終わります。

成川委員長

ありがとうございました。

「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」から報告していただきました。

それでは、全体での審議、意見交換を行いたいと思いますが、今説明いただいた事柄について、加えること、あるいは補足することがございましたら、御意見を伺いたいと思いますが、B部会のほう、いかがでしょうか。特によろしいですか。

それでは、今の報告につきまして、皆さんから御意見をいただきたいと思ひます。
いかがでしょうか。

飯島委員

川崎市のシテイプロモーション戦略プランとは何ですか。聞いたことがないんですけども、市の方、教えていただけますか。

成川委員長

事務局で御説明いただけますか。

事務局

事務局でございます。こちらは、川崎市の魅力発信を重点的に取り組んでいく部署におきまして、今後の川崎市のまちを売り込む、プロモーションしていく、そういった戦略立てた計画、考えをまとめた資料を部会の調査審議におきまして参考資料としてお示しし、そちらを参考にさせていただいたといった経過の御報告内容でございます。繰り返しになりますが、市内の魅力ある資源の発掘、魅力を発見しそれを伝えていくことによって、それを知った方が地域に対してさらに愛着を持っていだいて、それが活性化にもつながっていくようなポジティブスパイラルと表現しておりますが、平たく言うと好循環が生まれる、そういった仕組みは、部会の今後の調査審議の方向性としても一定の合致があるのではないかとということで、参考に取り入れていた、そのような経過でございます。

成川委員長

一言で言えば、今B部会の課題は幸区の魅力ですよね。今の資料というのは、川崎市全体の魅力をどうやって発掘して発信していくかという、戦略的にかなり大きな風呂敷を広げた話なので、それを幸区に落とし込めば、我々の部会にも大変役立つかなと、そういうふうに御理解いただければよろしいかと思ひます。

ほかにはいかがでしょうか。阿部委員どうぞ。

阿部（法）委員

いろいろな調査の中で幸区の魅力を改めて感じさせていただきまして、ありがとうございます。

この中で、26のところにある現況・課題の把握という中で、意外と私なんかからすると、多摩川というキーワードが出てこないなというのがびっくりしたのと、あと公園関係、それと保育園です。物すごく改善という意味で、保育園なんて出てくるかなと思ひました。私は幸区ですごいなと思ひている保育園が、老人ホームと一緒になっている保育園があったりとか、URの中に保育園ができてみたりとか、幸区がやっているわけではないかもしれないんですけども、幸区には「おっ」と思ひするような保育園があったりする。逆に言うと、公園がいろいろありますよというお話なんですけれども、昼間に行くと保育園児たちが公園を取り合っている、御年配の方がちょっ

と休憩したいなとか、ほっとしたいなというところを妨げているような部分も見受けられたりもします。このあたりも今後の調査の中で出てきたら改善して、もっともって魅力のある幸区を見つけてください。よろしくお願いします。

成川委員長

ありがとうございました。

今の阿部委員の御意見に対して、伊藤さんどうですか。

伊藤委員

今、おっしゃった件は、我々も同じようなレベルで、多摩川というキーワードがないのはなぜだろうという疑問がありました。ただ、これはターゲットを30・40代に絞っているというところで、どうしても陽だまり的な子どもを遊ばせる場所とか、そういうところのスポットに行きたいとか、行ってよかったというアンケート結果が多かったというのは事実です。だから、もっともっていろんな幅広い方から聞いてみれば、また別の見方が出てくると思っています。私は御幸地区に住んでいるので、どうして御幸公園が出てこないのかなと思っていますが、やはり御幸公園の周りは、東芝の会社があって、学校があって、住宅街が少な場所、そういう意味においては、あそこに行くには交通の便の話まで出ていないけれども、そのあたりに問題があるのかなと思っています。でも、あそこは幸区としてはこれからどんどんターゲットとして、「人がどうしてあそこへ集まらないのか」、「どうしたら集まるのか」ということは考えていく必要があると思っています。ただ、今おっしゃった件については、年齢層をある程度絞っている関係で、そういう回答が出てこなかったのかなと思っています。これからは若干幅広くやっていく必要性の課題だと思っています。

成川委員長

ありがとうございました。

そのほかいかがですか。余りないようですけれども、B部会の部会長の神谷さん、一言。

神谷委員

B部会の部会長の神谷です。

我々が調査を行いました「子育てフェア」、日吉出張所でアンケート調査をやっておりますので、どうしても夢見ヶ崎動物公園の下でやっていますので多いんだろうと思います。それから、我々の委員の中ではもっといろんな意見は出るんですけども、例えば、小向の競馬場のところとか、いろいろ見るべきところはあるなということですけども、なかなかまだ全区に対してやっていないということで、これから保育園もそうですし、PTA、それから子ども会さんでアンケートをしていくということで、もうちょっと広がりが出てくるかなと思いますので、それは請う御期待という形でよろしくお願いします。

なりかわいんちよう
成川委員長

ありがとうございました。

そのほか、意見、質問はございませんでしょうか。

それでは、特に御意見はこれ以上ないようですので、部会の報告についてはここで一旦終わりとしたいと思います。

では、副委員長にそれぞれの部会の報告と意見交換の全体をとおして、一言お願いしたいと思います。松井副委員長、よろしくお願いいたします。

まついふくいんちよう
松井副委員長

では、両部会の発表をお伺いしてまとめをさせていただきたいと思います。

交通安全部会、魅力発信部会ともに、大体、テーマの方向性が見えてきたところで、そのとば口としていろいろヒアリングなどを始めて、まとめていこうかなというところだと思います。それで、こちらの両部会ともにヒアリング、アンケートをかなり多用して、自分たちの思い込みを避けているというところがあると思うんです。市民の方たちがどういうことを考えていらっしゃるかということ、真摯に皆さん検討していらっしゃるんだなということで、大変感心いたしました。また、交通安全部会のほうで7歳児のお話が出て、本当に命に直結する大事なことで、一人でも多くの命が失われないように、ここが大事だよというところを見つけていただければやはりうれしいと思います。よろしくお願いいたします。

なりかわいんちよう
成川委員長

ありがとうございました。

(3) 今後のスケジュール

なりかわいんちよう
成川委員長

それでは続きまして、今後のスケジュールについて確認したいと思います。

資料2を御覧ください。来年度4月以降の予定については、第6回目の専門部会として、「人にやさしい交通安全部会」が4月20日、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」が4月25日にそれぞれ開催される予定となっております。また、5月、6月につきましても、資料に記載の日程で各部会を開催し、さらに7月の部会を経て、8月には第3回目の企画運営会議を挟み、第4回目の全体会議を開催していく予定となっております。7月、8月の具体的な日程につきましては、今後、事務局から日程調整の依頼をお送りいたしますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

3 その他

なりかわいんちよう
成川委員長

続きまして、その他について、事務局からありましたらお願いいたします。

事務局

事務局でございます。各部会における調査審議テーマに関連いたします平成28年度の幸区役所の取組につきまして、事務局から資料提供をさせていただきたいと存じます。

それでは、本日お手元の参考資料の2及び3を御覧いただけますでしょうか。参考資料の2は、幸区役所の交通安全に関する主な取組（平成28年度）、そのような表題がついたA4、1枚の資料でございます。また、参考資料の3につきましては、御幸公園梅香事業推進計画の概要版及び梅香事業を特集したさいわい広報特別号でございます。現在、第6期の幸区区民会議の各専門部会におきまして調査審議をいただいております課題分野に関連する区役所の取組状況をそれぞれお示しさせていただくものでございます。

まず、参考資料2におきましては、交通安全に関する取組といたしまして、スクエアード・ストレート方式を活用した交通安全教室を初め、幅広い年齢層を対象とした各種の交通安全教室や季節ごとの啓発活動などを関係機関や団体の御協力等をいただきながら28年度に実施してまいりました内容を記載しております。

続きまして、参考資料3のほうでございます。幸区の魅力・資源に関するものでございまして、御幸公園に市民の皆様とともに、梅林を復活させることなどを目指しまして、本年2月に御幸公園梅香事業推進計画を策定したところでございまして、お手元にはその概要版を、また広報特別号につきましては、今後当該計画に基づき進めてまいりますさまざまな取組内容を掲載しております。既に、新聞折り込み等を通じて御覧になられた委員も多くいらっしゃるかと存じますが、改めまして、本日審議テーマの関連資料としてお配りさせていただきましたので、御一読いただければと存じます。

事務局からは以上でございます。

成川委員長

ありがとうございます。お持ち帰りいただいてよくお読みいただけたらと思います。

最後に事務局から何かありますでしょうか。

事務局

特段ございません。

成川委員長

特になければ、以上をもちまして全ての議題を終了いたします。委員の皆さんには長時間にわたり熱心に御審議をいただき、ありがとうございます。また、議事進行に当たっては、委員の皆様にご協力をお願いしたことを感謝申し上げます。

それでは、事務局に進行を交代したいと思います。

4 閉会

司会

成川委員長、ありがとうございました。本日の会議録につきましては、事務局で案を作成した後、4月上旬ごろに皆様に郵送いたしますので、内容の御確認をお願いいたします。

それでは最後に、閉会に当たりまして、幸 区長の上野から御挨拶を申し上げます。

区長

皆様、お疲れさまでございました。今年度になりまして、それぞれ両部会5回の部会を経て、今日一定のまとめの報告をいただいたと感じております。交通安全部会につきましては、先ほどから出ています7歳児ここが危険なんだと。やっぱり小学校に入ってからちょっと慣れたところで、行動が活発になっていますので、そういったことが影響するのかなと。そしてまた、先ほどどなたかがおっしゃっていた高齢者について、御自分のルールで交通安全、交通ルールを使っていると。これは確かに言い得て妙だなと。本来のルール以外に、どうしても経験のある方々は御自分のルールが第一なんだと考える傾向があるように感じています。ぜひ、そのあたりのところでいま一度、高齢者の方々にはフレッシュなイメージを持っていただくことも大事なかなと。特に交通安全に関しては、繰り返し繰り返し、しつこいと言われても何度も何度も広報啓発が必要だと考えておりますので、先ほど参考資料の中にもございました幸区におきましても、本当に何度も何度も春の交通安全、そして秋の交通安全、季節ごとに広報啓発もしております。それがやはり大事なことなんだという認識をしております。

また、「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」につきましては、今回のアンケート調査は私自身もちょっと偏った印象をやはり受けております。それは部会委員の方々もおっしゃっていたように、調査をした場所に影響されている部分もありますし、対象者の年齢層もありますし、あとは幸区には魅力が本当にたくさんあると思っておりまして、今回の調査の手法の中で、どれだけ魅力を選択肢としてお示しして選ぶ形にできたか、そのあたりもしかしたらあるのかなと。私自身も幸区の中の魅力とは何でしょうと言われたときに、やはり行政の人間ですので、ミューザ川崎シンフォニーホールは世界に誇るコンサートホールだということはまず申し上げますし、個人的にはやはり夢見ヶ崎動物公園、そして東芝の未来科学館、そして南河原の桜、もうすぐきれいになります。そして最後に、今日も広報させていただいた御幸公園。歴史と文化の詰まった、母なる川多摩川を見ながらの御幸公園は本当にすばらしい環境だと思っております。そういう意味ではいろいろな魅力をまず全部出してみて、そこから選ぶような形でいかれると、また年齢層による選び方、あるいは地域に

よる^{えら}選^{かた}び方、いろいろあるんじゃないかなと思^{おも}って、今日、皆^き様^{よう}方^{みなさま}の御^ご報^{ほう}告^{こく}、あるいは御^ご意^い見^{けん}を幸^{さい}区^{わいく}の中^{なか}でも非^ひ常^{じょう}に参^{さん}考^{こう}にさ^{かん}せていただ^いけると感^{かん}じ^じたところ^{ところ}です。ち^ちょう^{よう}どこ^どこで28年度^{ねんど}が終^{しゅう}了^{りょう}し、来^{らい}年^{ねん}29年度^{ねんど}は後^{こう}半^{はん}戦^{せん}に入^{はい}って^いくかと思^{おも}いますけれども、引^ひきつ^つづ^づき御^ご議^ぎ論^{ろん}、御^ご審^{しん}議^ぎ等^{とう}をお願^{ねが}い^いできればと思^{おも}います。本^{ほん}日^{じつ}は^おも^もありが^ごう^ござ^ざい^いました。

司^{しかい}会

それでは、これ^{だい}をもち^{かいだい}まして第^き3回^{さいわいく}第^く6期^{みん}幸^{かい}区^ぎ区^{しゅう}民^{りょう}会^{りょう}議^{りょう}を^{りょう}終^{りょう}了^{りょう}さ^{りょう}せて^{りょう}いただ^いき^きま^ます。本^{ほん}日^{じつ}は^おも^もありが^ごう^ござ^ざい^いました。

18:58 閉^{へい} 会^{かい}

だい き
第6期

さいわいくくみんかいぎ



幸区区民会議だより

だい ごう はつこう
第3号 (H29.4発行)

はつこう だい き さいわいくくみんかいぎ
発行: 第6期幸区区民会議

とくあわ さいわいくくしよ すいしんぶきかくか でんわ
問合せ: 幸区役所まちづくり推進部企画課 電話: 556-6612 FAX: 555-3130 E-mail: 63kikaku@city.kawasaki.jp



ちいきかだい かいけつ お 地域課題の解決に向けて とりくみ すいしん 取組を推進!!



さいわいけいさつしよ ちようさ ちようす
幸 警察署での調査の様子

だい きさいわいくくみんかいぎ かいめ ぜんたいかいぎ がつ にち かいさい
第6期幸区区民会議の3回目の全体会議が3月21日に開催さ
れ、2つの専門部会から、調査審議状況等の報告がありました。
こんご せんもんぶかい ひありんぐ じつちちようさ おこな
今後は、専門部会ごとに、ヒアリングや実地調査などを行いなが
ら、地域の課題解決に向けた取組を推進していきます。



ふかいかいさい ちようす
部会開催の様子

ひと こうつうあんぜんぶかい 人にやさしい交通安全部会

さいわいけいさつしよ ひありんぐちようさ ○ 幸 警察署へのヒアリング調査

さいわいくく さいわいくく さいわいくく
幸 区内の交通事
故発生状況等につ
いて、ヒアリング
調査を実施しまし
た。



① 交通事故が発生する要因

⇒ 気候などの環境要因

ほかにヒューマンエ
ラーが大きく関わる。

「交差点・横断歩道
付近」では事故の発
生が多い



② 区内の交通事故件数と今後の課題

⇒ 人身事故は過去5年間で減少してい
るが、物件事故は横ばい傾向である。
ちいき けいさつ ぎやうせい れんけい おお
地域、警察、行政が連携して、多くの
ひとびと こうつうあんぜんいしき こうじよう はか
人々への交通安全意識の向上を図る
ことが求められる

みりよくはっしん かつせいかぶかい 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

くみんかいぎいん かんが ○ 区民会議委員が考える

幸 区の魅力 (地域資源)

- ・ 交通利便性や買い物などの生活利便性
- ・ 市内唯一の動物園がある「夢見ヶ崎公園」
- ・ 新川崎への大型マンションの建設等によ
る子育て世帯の増加
- ・ 子育てサロンの増加等、各地域による支援
体制の充実

- ・ 安全・安心な区、人に魅力がある区 など

○ 調査審議に向けた考え方の整理

- ① 幸 区の魅力 (地域資源) について
⇒ 自分たちも把握していない幸 区の魅
力を発掘し、わかりやすく発信する
- ② 魅力発信の目的について
⇒ 幸 区に住み続けてもらうこと
- ③ 魅力発信のターゲット
⇒ 30、40歳代の子育て世代を中心とす
る (30、40歳代に PR することで、そ
の親世代への広がりも期待)

ひと こうつうあんぜんぶかい
人にやさしい交通安全部会

○様々な立場の人が区内道路でヒヤリ・ハットを感じる箇所の調査

①みんなで子育てフェアさいわい

ブースを出展し、来場者にヒアリング調査を実施しました。

(回答者数 71 人)

・回答者の傾向

⇒30歳代 (67.6%)

⇒日吉地区在住 (72.6%)

・参加した区民会議委員の感想

⇒来場者が調査に協力的で、区民の交通安全への関心の高さを改めて感じた

②識字(日本語)学級

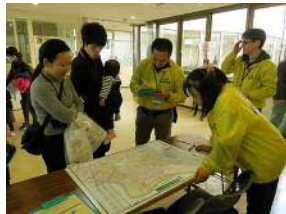
受講生にヒアリング調査を実施しました
(回答者数 5 人)

・回答者の傾向

⇒30～60歳代の韓国、中国、マレーシア国籍の受講生

・参加した区民会議委員の感想

⇒回答者から「マナーの悪い人が多い」といった意見があり、区民会議として、しっかり活動しなくてはと思った



○今後、次の取組を実施していきます

- ・ヒヤリ・ハットを感じる箇所として、意見の多かった箇所への現地調査の実施

- ・認知度の低い交通ルールやマナーの把握と効果的な発信



みりょくはっしん かっせいかぶかい
魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

○子育て世代向けの地域資源、活動情報の掘り起こしを目的とした調査

①みんなで子育てフェアさいわい

ブースを出展し、来場者にヒアリング調査を実施しました(回答者数 54 人)

・回答のあった「魅力的なスポット」(●印)

⇒日吉地区での開催であり、「夢

見ヶ崎公園」と回答した人が多かった

・参加した区民会議委員の感想

⇒「楽しい、住みやすい区」といった意見を聞くことができた

⇒来場者の傾向から、子育てに積極的な父親が増えてきていると感じた

②保育園児の保護者へのアンケート調査

公立保育園7園及びどりーむ東小倉保育園へのアンケート調査を実施しました(回答者数 398 人)

・魅力的なスポット

⇒1位 夢見ヶ崎(動物)公園…168件

2位 南河原公園…88件

3位 ラゾーナ川崎…31件

・普段生活するうえでの情報取得手段

⇒1位 友人・知人の口コミ…265件

2位 インターネット…173件

3位 市政だより…125件



○今後、次の取組を実施していきます

- ・調査対象を拡充したうえで、調査結果の検証及び発信する魅力の整理
- ・魅力発信に向けた情報発信など手段の検討

だい 6 き さいわいくく みん かい ぎ い ん さん よ め い ぼ
第6期幸区区民会議委員・参与名簿

【委員(部会別、50音順)】

ひと に や さ しい 交通 安全 部会 (A 部会) (あんぜん あんしん ひと 安全・安心で人にやさしいまちづくり)		
審議テーマ		
○交通安全対策の推進		
氏名	すいせんだんたい こうほ くちやうすいせん 推薦団体・公募・区長推薦	
1 あおき はるひこ 青木 晴彦	さいわいくいし かい 幸区医師会	
2 あ べ のりひろ 阿部 法弘	さいわいく きやうぎ かい 幸区PTA協議会	
3 いいま ただお 飯島 忠男	こうほ 公募	
4 お の はるこ 小野 晴子	こうほ 公募	
5 かねだ さとみ 金田 さとみ	さいわいこ かいれん ぐうかい 幸区子ども会連合会	
6 ケオパサート ラツアミチャン	くちやうすいせん たぶん かきやうせい 区長推薦(多文化共生)	
7 さかぐち いさお 坂口 功	さいわいくろうじん れんぐうかい 幸区老人クラブ連合会	
8 しぶたに た み え 渋谷 多美枝	こうほ 公募	
9 たかはし み さ こ 高橋 美三子	さいわいくちやう あんぜん たいさく きやうぎ かい 幸区交通安全対策協議会	
10 はしもと ふみお 橋本 文夫	さいわい か せ や ま かい さいわい加瀬山の会	
11 みうら ただかず 三浦 忠一	さいわいくじしゆ ぼうさいれんらくきやうぎ かい 幸区自主防災連絡協議会	

へいせい ねん がつ にちげんざい
平成29年3月21日現在

みりよくはっしん まちの かつせい か ぶ かい (B 部会) (さいわいく みりよくはっしん ちいき 幸区の魅力発信と地域コミュニティの活性化)		
審議テーマ		
○地域の魅力発信		
氏名	すいせんだんたい こうほ くちやうすいせん 推薦団体・公募・区長推薦	
1 あ べ としこ 阿部 稔子	ひよし 日吉のわッ	
2 いとう よしみち 伊藤 善通	こうほ 公募	
3 おおの かつひこ 大野 勝彦	さいわいくほご し かい 幸区保護司会	
4 かみや おさむ 神谷 修	くちやうすいせん さんぎやう 区長推薦(産業)	
5 さ の よしひこ 佐野 禎彦	さいわいくみんせい いん じやう いん きやうぎ かい 幸区民生委員児童委員協議会	
6 たかはし のぞみ 高橋 希	ひ よしやうてんが いれん ぐうかい 日吉商店街連合会	
7 なかはら としこ 中原 敏子	さいわいくしゃかい ふくしきやうぎ かい 幸区社会福祉協議会	
8 なりかわ しんいち 成川 慎一	さいわいくちやうないかい れん ぐうかい 幸区町内会連合会	
9 まつい せつこ 松井 節子	さいわいくぶんかきやうぎ かい 幸区文化協会	

【参与(50音順)】

氏名	所属
1 おだ り え こ 小田 理恵子	かわさき しぎ かい ぎ い ん 川崎市議会議員
2 かぶらき しげや 鏑木 茂哉	
3 かわの ただまさ かわの 忠正	
4 ぬまざわ かずあき 沼沢 和明	
5 のだ まさゆき 野田 雅之	
6 やまだ ますお 山田 益男	
7 わたなべ まなぶ 渡辺 学	

氏名	所属
1 いちかわ こ 市川 よし子	かながわ けんぎ かい ぎ い ん 神奈川県議会議員
2 たなか とくいちろう 田中 徳一郎	